

平成 29 年

薬事工業生産動態統計年報の概要

厚生労働省医政局

担当係：経済課調査統計係

電話：03-5253-1111（内線2532・4119）

03-3595-2421（ダイヤルイン）

目 次

調査の概要	1
結果の概要	5
I 医薬品	5
1. 医薬品の生産状況	5
2. 医薬品の薬効分類別生産状況	10
(1) 循環器官用薬	10
(2) その他の代謝性医薬品	10
(3) 中枢神経系用薬	11
(4) 腫瘍用薬	11
(5) 血液・体液用薬	12
(6) 消化器官用薬	12
(7) 外皮用薬	13
(8) 生物学的製剤	13
(9) 感覚器官用薬	14
(10) 体外診断用医薬品	14
(11) ビタミン剤	15
(12) アレルギー用薬	15
(13) ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	16
(14) 抗生物質製剤	17
(15) 泌尿生殖器官及び肛門用薬	17
3. 医薬品の剤型分類、用途区分及び薬効分類別生産状況	18
(1) 剤型分類	18
(2) 用途区分	19
(3) 薬効分類	19
4. 医薬品の地域別生産金額	22
5. 医薬品の従業者規模別及び生産規模別構成	23
(1) 従業者規模別構成	23
(2) 生産規模別構成	24
6. 医薬品の輸出入状況	24
(1) 輸 出	25
(2) 輸 入	28
II 衛生材料	32
1. 衛生材料の生産状況	32

2. 衛生材料の地域別生産状況	3 3
Ⅲ 医療機器	3 4
1. 医療機器の生産状況	3 4
2. 医療機器の地域別生産状況	3 7
3. 医療機器の生産規模別構成	3 8
4. 医療機器の輸出入状況	3 8
(1) 輸 出	3 8
(2) 輸 入	4 1
Ⅳ 医薬部外品	4 4
1. 医薬部外品の生産状況	4 4
2. 医薬部外品の地域別生産状況	4 6

(統計表)

○ 医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額	4 7
○ 医療機器分類別出荷金額	4 9

調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、医薬品、医薬部外品、衛生材料、医療機器及び再生医療等製品の生産（輸入）等の実態を明らかにすることを目的とする。

2. 調査の対象

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の規定により、医薬品、医薬部外品、医療機器又は再生医療等製品の製造販売業の許可を受けて製造販売する事務所及び医薬品、医薬部外品、医療機器又は再生医療等製品の製造業の許可又は登録を受けて製造する製造所。ただし、次の業種に属する事業所は調査対象から除外している。

- (1) 薬局開設者が当該薬局の設備及び器具をもって製造する医薬品の製造業又は製造販売業
- (2) コンドーム又は視力補正用レンズの製造販売業（小分けされたものを輸入するものを除く）であって小分けされたものみの製造販売を行うもの又は製造業であって小分けのみを行うもの
- (3) 脱脂綿又はガーゼの製造販売業（小分けされたものを輸入するものを除く）であって小分けされたものみの製造販売を行うもの又は製造業であって小分けのみを行うもの及び生理処理用品（脱脂綿のみからなるものを除く）の製造販売業又は製造業であって大判製品のみ製造販売又は製造を行うもの

* 再生医療等製品の調査結果については、報告のあった事業所が特定される可能性があるため、秘匿性確保の観点から、公表は行わない。

3. 調査の期間

平成 29 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日

4. 調査事項

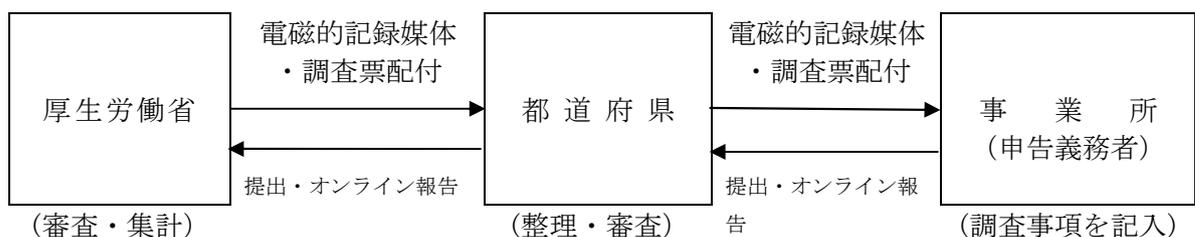
医薬品、医薬部外品、衛生材料、医療機器及び再生医療等製品の生産、輸入、出荷、輸出及び在庫の数量及び金額等。

上記のほか、医薬品に係わる製造所は従業者（臨時従業者を含む）数。

5. 調査の方法及び報告義務

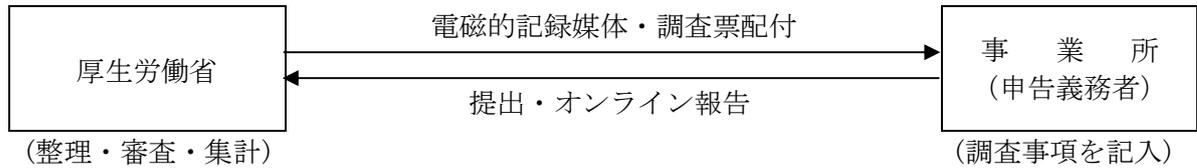
(1) 製造所

厚生労働省が都道府県を経由して、オンライン及び申告義務者に配付する電磁的記録媒体・調査票用紙により行う。



(2) 製造販売事務所

厚生労働省がオンライン及び申告義務者に配付する電磁的記録媒体・調査票用紙により行う。



6. 結果の集計

厚生労働省医政局において行った。

7. 利用上の注意

(1) 表章記号

－：単位未満のもの又は実績がないもの。

0, 0.0：平均値、比率等で丸めた結果が表章すべき最下位の桁の1に該当しないもの。

(2) 地域別

北海道：北海道

東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東越静：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡

東海北陸：富山、石川、岐阜、愛知、三重

近畿：福井、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

中国：鳥取、島根、岡山、広島、山口

四国：徳島、香川、愛媛、高知

九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

(3) 用語の説明

生産金額：各製造所において調査期間に製造された最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産金額です。この金額は生産数量に製造販売業者販売価格（消費税額を含む）を乗じた金額です。

生産数量：各製造所において調査期間に製造された最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産数量です。この場合において国家検定品はその合格数量をもって生産数量としています。

出荷金額：調査期間において出荷（販売による出荷、同一企業体内の他の製造所、営業所、他の場所にある倉庫へのお荷等を含む）がなされた金額です。この金額は出荷数量に製造販売業者販売価格（消費税額を含む）を乗じた金額です。

製造所数（製造販売事務所数）：調査期間において最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産（輸入）、出荷又は月末在庫に異動があった製造所（製造販売事務所）の数です。（月平均）

医療用医薬品：医師若しくは歯科医師によって使用され、又はこれらの者の処方せん若しくは指示によって使用されることを目的として供給される医薬品です。

その他の医薬品：医療用医薬品以外の医薬品です。

一般用医薬品：その他の医薬品のうち、配置用家庭薬以外の医薬品です。

配置用家庭薬：その他の医薬品のうち、主として配置用家庭薬に用いることを目的として供給される医薬品です。

輸入※：主として輸入された医薬品原料（原末、原液、バルク製品及び製剤原料を含む）から製造された医薬品です。

受託生産：製造所が、委受託工程が製造工程のすべて又は一部にかかわらず最終製品となる製造工程を他社の製造販売事務所から受託することです。ただし当該調査においては、包装、表示又は保管のみを行うものは除きます。

従業者：調査月の月末現在において、実際に医薬品の生産（輸入）、管理、その他の業務に常時従事する従業者です。たとえ、重役、理事者であっても医薬品製造（輸入）に関係ある一定の職務に従事する者は常用従業者となります。（月平均）

大判製品：原綿又は原反等から製造されたものであって、精錬漂白、乾燥作業等をなし、小分け包装を施し得る状態にあるものです。衛生材料の脱脂綿及びガーゼについては、最終製品ではなく、小分け前の大判製品の状態にあるものを報告の対象としています。

8. 輸出入の数値についての注意事項

この調査における輸出入の数値は、国内の生産力などの実態を明らかにすることを目的としている統計であり、貿易実態を把握するための利用には適しません。そのため、輸出入の数値を利用する際はご注意ください。

[具体的に医薬品の場合で例示します。（医療機器でも同様です。）]

- この調査は、日本国内において医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の許可を受けた製造販売所又は製造所を集計対象としており、輸出入の定義は次のとおりです。
 - ・輸出＝最終製品の輸出（直接輸出分のみ）
 - ・輸入＝最終製品の輸入＋製剤で輸入され国内で小分け製造した製品
- 国内で製造販売所から輸出業者（商社等）に販売し、輸出業者が海外に出荷した製品は、この調査では国内で輸出業者に販売した段階で国内出荷として集計するため、輸出には反映しません。また、製剤として輸出し、海外で製造（最終製品化）した製品も、最終製品の輸出ではないため、輸出には含みません。
- 集計対象が国内の製造販売所又は製造所のため、海外で現地生産し海外展開している製品は、この調査では集計の対象外となります。

このように、この調査は貿易実態の把握を目的とした利用には適しませんので、ご利用に当たってはご注意ください。

結果の概要

I 医薬品

平成29年における医薬品最終製品の国内での生産金額は6兆7,213億円、外国からの輸入金額は3兆4,382億円で、合計金額は10兆1,596億円であった。

これに対し、国内への出荷金額は9兆9,932億円、外国への輸出金額は1,669億円であった。

1. 医薬品の生産状況

(1) 平成29年における医薬品最終製品の生産金額は6兆7,213億円で前年の6兆6,239億円と比較すると、975億円(1.5%)の増加となっている。用途区分別に見ると、医療用医薬品の生産金額は6兆74億円で2.3%の増加、その他の医薬品の生産金額は7,139億円で、5.1%の減少となった。また、構成比で見ると、医療用医薬品が全体の89.4%を占め、その他の医薬品は10.6%を占めている。

過去10年の推移をみると、20年は2.6%の増加、21年は3.0%の増加、22年は0.6%の減少、23年は3.1%の増加、24年は0.2%の減少、25年は1.2%の減少、26年は4.4%の減少、27年は2.4%の増加、28年は1.8%の減少、29年は1.5%の増加となった。

(2) 最近10年の医薬品生産金額の推移は、第1表に示すとおりである。

(3) 医薬品薬効大分類別生産金額は第2表のほか各表に示すとおりであり、上位10分類で4兆9,889億円、74.2%を占めている。

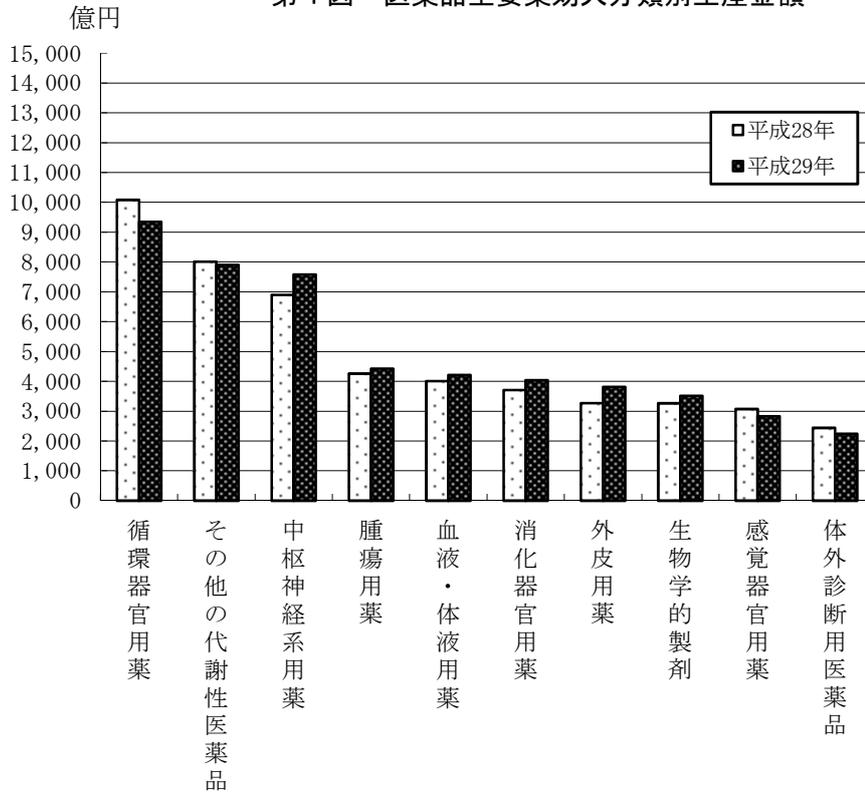
(4) 年間250億円以上の医薬品薬効中分類別生産金額は第3表に示すとおりである。

第2表 医薬品薬効大分類別生産金額

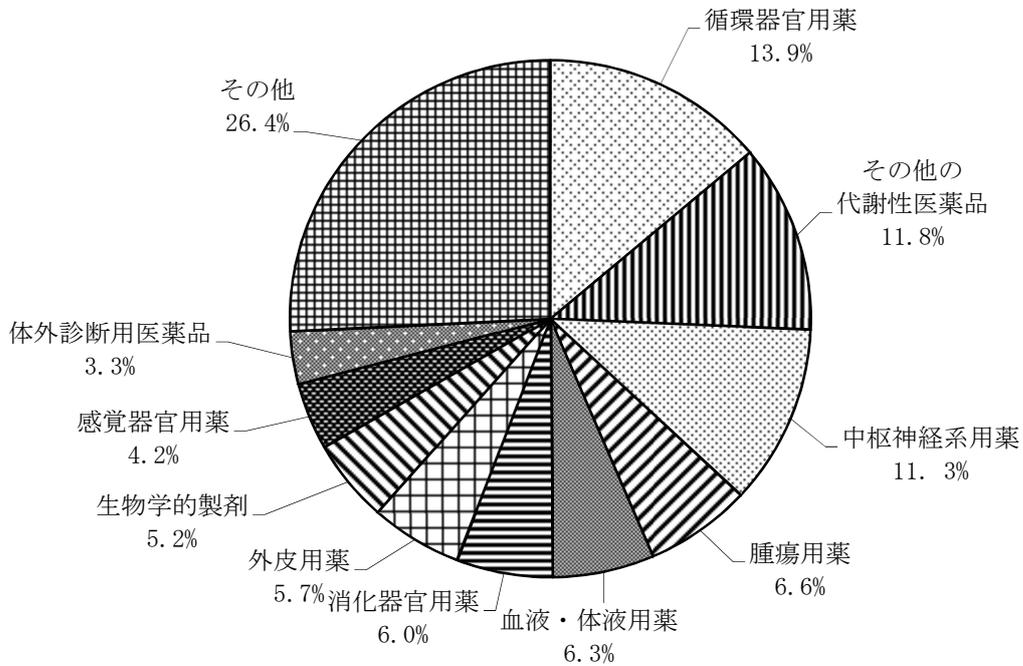
順位	薬効大分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	6,721,317	6,623,860	97,457	1.5	100.0	100.0
1	循環器官用薬	934,437	1,007,745	-73,308	-7.3	13.9	15.2
2	その他の代謝性医薬品	790,365	689,812	100,553	14.6	11.8	10.4
3	中枢神経系用薬	757,740	800,869	-43,129	-5.4	11.3	12.1
4	腫瘍用薬	442,131	326,496	115,635	35.4	6.6	4.9
5	血液・体液用薬	420,896	425,618	-4,722	-1.1	6.3	6.4
6	消化器官用薬	403,493	400,328	3,165	0.8	6.0	6.0
7	外皮用薬	381,484	370,819	10,665	2.9	5.7	5.6
8	生物学的製剤	351,278	326,095	25,183	7.7	5.2	4.9
9	感覚器官用薬	283,081	306,845	-23,764	-7.7	4.2	4.6
10	体外診断用医薬品	223,989	243,677	-19,689	-8.1	3.3	3.7
11	ビタミン剤	180,203	193,027	-12,825	-6.6	2.7	2.9
12	アレルギー用薬	180,113	212,209	-32,096	-15.1	2.7	3.2
13	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	175,173	159,150	16,023	10.1	2.6	2.4
14	抗生物質製剤	169,135	209,885	-40,750	-19.4	2.5	3.2
15	泌尿生殖器官及び肛門用薬	162,419	134,491	27,928	20.8	2.4	2.0
16	漢方製剤	158,555	149,613	8,943	6.0	2.4	2.3
17	化学療法剤	156,581	121,280	35,301	29.1	2.3	1.8
18	滋養強壯薬	142,569	144,456	-1,887	-1.3	2.1	2.2
19	呼吸器官用薬	135,053	119,619	15,434	12.9	2.0	1.8
20	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	53,464	54,682	-1,217	-2.2	0.8	0.8
21	放射性医薬品	46,755	46,501	254	0.5	0.7	0.7
22	人工透析用薬	43,590	44,059	-468	-1.1	0.6	0.7
23	末梢神経系用薬	21,578	29,131	-7,553	-25.9	0.3	0.4
24	その他の治療を主目的としない医薬品	18,552	19,138	-586	-3.1	0.3	0.3
25	公衆衛生用薬	17,707	18,711	-1,004	-5.4	0.3	0.3
	その他	70,976	69,605	1,370	2.0	1.1	1.1

（注）医薬品薬効大分類の順位は、平成29年の生産金額の順による。

第1図 医薬品主要薬効大分類別生産金額



第2図 医薬品薬効大分類別生産金額割合



第3表 医薬品薬効中分類別生産金額

順位	薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		29年	28年	増減額	比率	29年	28年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	6,721,317	6,623,860	97,457	1.5	100.0	100.0
1	他に分類されない代謝性医薬品	478,734	416,227	62,507	15.0	7.1	6.3
2	血圧降下剤	426,147	482,013	-55,866	-11.6	6.3	7.3
3	その他の腫瘍用薬	369,023	262,728	106,296	40.5	5.5	4.0
4	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	268,775	254,679	14,096	5.5	4.0	3.8
5	眼科用剤	235,324	257,240	-21,916	-8.5	3.5	3.9
6	糖尿病用剤	211,746	170,134	41,612	24.5	3.2	2.6
7	血液製剤類	201,675	203,129	-1,454	-0.7	3.0	3.1
8	消化性潰瘍用剤	197,372	198,145	-773	-0.4	2.9	3.0
9	その他の血液・体液用薬	196,114	213,181	-17,067	-8.0	2.9	3.2
10	その他の中枢神経系用薬	181,330	165,863	15,467	9.3	2.7	2.5
11	その他のアレルギー用薬	174,943	204,955	-30,012	-14.6	2.6	3.1
12	精神神経用剤	171,895	216,796	-44,900	-20.7	2.6	3.3
13	高脂血症用剤	162,363	169,254	-6,891	-4.1	2.4	2.6
14	漢方製剤	158,555	149,613	8,943	6.0	2.4	2.3
15	解熱鎮痛消炎剤	155,674	184,124	-28,450	-15.5	2.3	2.8
16	血液凝固阻止剤	147,342	132,943	14,399	10.8	2.2	2.0
17	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	145,427	118,287	27,140	22.9	2.2	1.8
18	血管拡張剤	131,966	143,643	-11,677	-8.1	2.0	2.2
19	免疫血清学的検査用剤	102,007	93,598	8,410	9.0	1.5	1.4
20	主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	101,292	131,825	-30,534	-23.2	1.5	2.0
21	その他の循環器官用薬	91,176	84,264	6,911	8.2	1.4	1.3
22	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	88,986	84,602	4,385	5.2	1.3	1.3
23	ワクチン類	84,410	65,987	18,423	27.9	1.3	1.0
24	生化学的検査用剤	83,726	113,504	-29,778	-26.2	1.2	1.7
25	抗ウイルス剤	80,896	43,120	37,776	87.6	1.2	0.7
26	総合感冒剤	79,798	75,087	4,711	6.3	1.2	1.1
27	たん白アミノ酸製剤	78,776	77,070	1,707	2.2	1.2	1.2
28	その他の消化器官用薬	70,056	61,334	8,722	14.2	1.0	0.9
29	血液代用剤	66,981	68,333	-1,352	-2.0	1.0	1.0
30	催眠鎮静剤、抗不安剤	60,274	57,091	3,183	5.6	0.9	0.9
31	ビタミンA及びD剤	58,441	57,646	795	1.4	0.9	0.9
32	抗パーキンソン剤	57,980	57,208	772	1.3	0.9	0.9
33	不整脈用剤	55,558	63,761	-8,202	-12.9	0.8	1.0
34	混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）	53,044	53,680	-636	-1.2	0.8	0.8
35	放射性医薬品	46,755	46,501	254	0.5	0.7	0.7
36	抗てんかん剤	46,424	40,188	6,236	15.5	0.7	0.6
37	その他の滋養強壯薬	45,108	47,712	-2,604	-5.5	0.7	0.7
38	痛風治療剤	45,080	45,461	-381	-0.8	0.7	0.7
39	ビタミンB剤（ビタミンB1剤を除く。）	42,757	51,916	-9,158	-17.6	0.6	0.8
40	代謝拮抗剤	42,321	35,419	6,902	19.5	0.6	0.5
41	甲状腺、副甲状腺ホルモン剤	40,771	27,458	13,313	48.5	0.6	0.4
42	X線造影剤	40,759	40,968	-209	-0.5	0.6	0.6
43	利尿剤	40,649	35,071	5,578	15.9	0.6	0.5
44	耳鼻科用剤	39,608	39,867	-259	-0.6	0.6	0.6
45	下剤、浣腸剤	36,938	36,288	650	1.8	0.5	0.5
46	合成抗菌剤	36,823	36,091	733	2.0	0.5	0.5
47	その他の生物学的製剤	36,297	29,057	7,240	24.9	0.5	0.4
48	去たん剤	35,522	39,752	-4,229	-10.6	0.5	0.6
49	その他の化学療法剤	34,829	40,485	-5,656	-14.0	0.5	0.6
50	呼吸促進剤	34,505	20,196	14,308	70.8	0.5	0.3
51	外皮用殺菌消毒剤	31,075	30,876	199	0.6	0.5	0.5
52	人工腎臓透析用剤	30,523	30,783	-261	-0.8	0.5	0.5
53	主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤	30,470	37,574	-7,105	-18.9	0.5	0.6
54	総合代謝性製剤	30,230	36,850	-6,620	-18.0	0.4	0.6
55	複合胃腸剤	29,267	29,973	-706	-2.4	0.4	0.5
56	混合生物学的製剤	27,805	26,854	951	3.5	0.4	0.4

(注) 医薬品薬効中分類の順位は、平成29年の生産金額の順位によるものであり、生産金額が250億円以上のものである。

2. 医薬品の薬効分類別生産状況

(1) 循環器官用薬

循環器官用薬の生産金額は9,344億円であり、医薬品総生産金額の13.9%を占め、前年に比較して733億円(7.3%)の減少となっている。

内訳は第4表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、血圧降下剤で45.6%を占めており、高脂血症用剤17.4%、血管拡張剤14.1%という順になっている。

第4表 循環器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	934,437	1,007,745	-73,308	-7.3	100.0	100.0
強心剤	15,231	18,849	-3,618	-19.2	1.6	1.9
不整脈用剤	55,558	63,761	-8,202	-12.9	5.9	6.3
利尿剤	40,649	35,071	5,578	15.9	4.4	3.5
血圧降下剤	426,147	482,013	-55,866	-11.6	45.6	47.8
血管補強剤	23	33	-10.0	-29.5	0.0	0.0
血管収縮剤	11,324	10,857	467	4.3	1.2	1.1
血管拡張剤	131,966	143,643	-11,677	-8.1	14.1	14.3
高脂血症用剤	162,363	169,254	-6,891	-4.1	17.4	16.8
その他の循環器官用薬	91,176	84,264	6,911	8.2	9.8	8.4

(2) その他の代謝性医薬品

その他の代謝性医薬品の生産金額は7,904億円であり、医薬品総生産金額の11.8%を占め、前年に比較して1,006億円(14.6%)の増加となっている。

内訳は第5表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、他に分類されない代謝性医薬品で60.6%を占めており、糖尿病用剤26.8%、痛風治療剤5.7%という順になっている。

第5表 その他の代謝性医薬品の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	790,365	689,812	100,553	14.6	100.0	100.0
肝臓疾患用剤	6,804	3,124	3,680	117.8	0.9	0.5
解毒剤	13,385	13,033	351	2.7	1.7	1.9
習慣性中毒用剤	230	213	16	7.7	0.0	0.0
痛風治療剤	45,080	45,461	-381	-0.8	5.7	6.6
酵素製剤	4,157	4,770	-613	-12.9	0.5	0.7
糖尿病用剤	211,746	170,134	41,612	24.5	26.8	24.7
総合代謝性製剤	30,230	36,850	-6,620	-18.0	3.8	5.3
他に分類されない代謝性医薬品	478,734	416,227	62,507	15.0	60.6	60.3

(3) 中枢神経系用薬

中枢神経系用薬の生産金額は7,577億円であり、医薬品総生産金額の11.3%を占め、前年に比較して431億円(5.4%)の減少となっている。

内訳は第6表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の中枢神経系用薬で23.9%を占めており、精神神経用剤22.7%、解熱鎮痛消炎剤20.5%という順になっている。

第6表 中枢神経系用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	757,740	800,869	-43,129	-5.4	100.0	100.0
全身麻酔剤	3,723	3,734	-11	-0.3	0.5	0.5
催眠鎮静剤, 抗不安剤	60,274	57,091	3,183	5.6	8.0	7.1
抗てんかん剤	46,424	40,188	6,236	15.5	6.1	5.0
解熱鎮痛消炎剤	155,674	184,124	-28,450	-15.5	20.5	23.0
興奮剤, 覚せい剤	642	779	-137	-17.6	0.1	0.1
抗パーキンソン剤	57,980	57,208	772	1.3	7.7	7.1
精神神経用剤	171,895	216,796	-44,900	-20.7	22.7	27.1
総合感冒剤	79,798	75,087	4,711	6.3	10.5	9.4
その他の中枢神経系用薬	181,330	165,863	15,467	9.3	23.9	20.7

(4) 腫瘍用薬

腫瘍用薬の生産金額は4,421億円であり、医薬品総生産金額の6.6%を占め、前年に比較して1,156億円(35.4%)の増加となっている。

内訳は第7表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の腫瘍用薬で83.5%を占めており、代謝拮抗剤9.6%、抗腫瘍性植物成分製剤4.5%という順になっている。

第7表 腫瘍用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	442,131	326,496	115,635	35.4	100.0	100.0
アルキル化剤	2,490	1,032	1,458	141.2	0.6	0.3
代謝拮抗剤	42,321	35,419	6,902	19.5	9.6	10.8
抗腫瘍性抗生物質製剤	8,545	8,127	418	5.1	1.9	2.5
抗腫瘍性植物成分製剤	19,752	19,190	562	2.9	4.5	5.9
その他の腫瘍用薬	369,023	262,728	106,296	40.5	83.5	80.5

(5) 血液・体液用薬

血液・体液用薬の生産金額は4,209億円であり、医薬品総生産金額の6.3%を占め、前年に比較して47億円(1.1%)の減少となっている。

内訳は第8表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の血液・体液用薬で46.6%を占めており、血液凝固阻止剤35.0%、血液代用剤15.9%という順になっている。

第8表 血液・体液用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	420,896	425,618	-4,722	-1.1	100.0	100.0
血液代用剤	66,981	68,333	-1,352	-2.0	15.9	16.1
止血剤	10,459	11,161	-702	-6.3	2.5	2.6
血液凝固阻止剤	147,342	132,943	14,399	10.8	35.0	31.2
その他の血液・体液用薬	196,114	213,181	-17,067	-8.0	46.6	50.1

(6) 消化器官用薬

消化器官用薬の生産金額は4,035億円であり、医薬品総生産金額の6.0%を占め、前年に比較して32億円(0.8%)の増加となっている。

内訳は第9表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、消化性潰瘍用剤で48.9%を占めており、その他の消化器官用薬17.4%、下剤、浣腸剤9.2%という順になっている。

第9表 消化器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	403,493	400,328	3,165	0.8	100.0	100.0
止しゃ剤, 整腸剤	22,953	23,424	-470	-2.0	5.7	5.9
消化性潰瘍用剤	197,372	198,145	-773	-0.4	48.9	49.5
健胃消化剤	9,629	12,067	-2,438	-20.2	2.4	3.0
制酸剤	24,534	26,339	-1,805	-6.9	6.1	6.6
下剤, 浣腸剤	36,938	36,288	650	1.8	9.2	9.1
利胆剤	12,744	12,759	-14	-0.1	3.2	3.2
複合胃腸剤	29,267	29,973	-706	-2.4	7.3	7.5
その他の消化器官用薬	70,056	61,334	8,722	14.2	17.4	15.3

(7) 外皮用薬

外皮用薬の生産金額は3,815億円であり、医薬品総生産金額の5.7%を占め、前年に比較して107億円(2.9%)の増加となっている。

内訳は第10表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤で70.5%を占めており、外皮用殺菌消毒剤8.1%、その他の外皮用薬6.3%という順になっている。

第10表 外皮用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	381,484	370,819	10,665	2.9	100.0	100.0
外皮用殺菌消毒剤	31,075	30,876	199	0.6	8.1	8.3
創傷保護剤	1,345	1,402	-57	-4.1	0.4	0.4
化膿性疾患用剤	15,428	15,534	-106	-0.7	4.0	4.2
鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	268,775	254,679	14,096	5.5	70.5	68.7
寄生性皮膚疾患用剤	14,546	17,957	-3,411	-19.0	3.8	4.8
皮膚軟化剤(腐しよく剤を含む。)	9,510	11,198	-1,687	-15.1	2.5	3.0
毛髪用剤(発毛剤,脱毛剤,染毛剤,養毛剤)	16,738	18,695	-1,958	-10.5	4.4	5.0
浴剤	-	-	-	0.0	0.0	-
その他の外皮用薬	24,066	20,478	3,588	17.5	6.3	5.5

(8) 生物学的製剤

生物学的製剤の生産金額は3,513億円であり、医薬品総生産金額の5.2%を占め、前年に比較して252億円(7.7%)の増加となっている。

内訳は第11表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、血液製剤類で57.4%を占めており、ワクチン類24.0%、その他の生物学的製剤10.3%という順になっている。

第11表 生物学的製剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	351,278	326,095	25,183	7.7	100.0	100.0
ワクチン類	84,410	65,987	18,423	27.9	24.0	20.2
毒素及びトキソイド類	1,032	907	125	13.8	0.3	0.3
抗毒素類及び抗レプトスピラ血清類	57	160	-103	-64.4	0.0	0.0
血液製剤類	201,675	203,129	-1,454	-0.7	57.4	62.3
生物学的試験用製剤類	2	1	1	91.6	-	-
混合生物学的製剤	27,805	26,854	951	3.5	7.9	8.2
その他の生物学的製剤	36,297	29,057	7,240	24.9	10.3	8.9

(9) 感覚器官用薬

感覚器官用薬の生産金額は2,831億円であり、医薬品総生産金額の4.2%を占め、前年に比較して238億円(7.7%)の減少となっている。

内訳は第12表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、眼科用剤で83.1%を占めており、耳鼻科用剤14.0%、鎮暈剤2.9%という順になっている。

第12表 感覚器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	283,081	306,845	-23,764	-7.7	100.0	100.0
眼科用剤	235,324	257,240	-21,916	-8.5	83.1	83.8
耳鼻科用剤	39,608	39,867	-259	-0.6	14.0	13.0
鎮暈剤	8,143	9,721	-1,577	-16.2	2.9	3.2
その他の感覚器官用薬	6	17	-11	-66.4	0.0	0.0

(10) 体外診断用医薬品

体外診断用医薬品の生産金額は2,240億円であり、医薬品総生産金額の3.3%を占め、前年に比較して197億円(8.1%)の減少となっている。

内訳は第13表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、免疫血清学的検査用剤45.5%を占めており、生化学的検査用剤37.4%、血液学的検査用試薬9.2%という順になっている。

第13表 体外診断用医薬品の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	223,989	243,677	-19,689	-8.1	100.0	100.0
一般検査用剤	12,421	11,815	606	5.1	5.5	4.8
血液学的検査用試薬	20,563	19,854	709	3.6	9.2	8.1
生化学的検査用剤	83,726	113,504	-29,778	-26.2	37.4	46.6
免疫血清学的検査用剤	102,007	93,598	8,410	9.0	45.5	38.4
細菌学的検査用剤	3,251	2,768	483	17.4	1.5	1.1
病理組織検査用剤	2,021	2,138	-117	-5.5	0.9	0.9

(11) ビタミン剤

ビタミン剤の生産金額は1,802億円であり、医薬品総生産金額の2.7%を占め、前年に比較して128億円(6.6%)の減少となっている。

内訳は第14表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、ビタミンA及びD剤で32.4%を占めており、混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)29.4%、ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く。)23.7%という順になっている。

第14表 ビタミン剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	180,203	193,027	-12,825	-6.6	100.0	100.0
ビタミンA及びD剤	58,441	57,646	795	1.4	32.4	29.9
ビタミンB1剤	7,614	9,428	-1,814	-19.2	4.2	4.9
ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く。)	42,757	51,916	-9,158	-17.6	23.7	26.9
ビタミンC剤	5,367	5,780	-413	-7.1	3.0	3.0
ビタミンE剤	2,111	2,493	-382	-15.3	1.2	1.3
ビタミンK剤	1,788	1,887	-99	-5.3	1.0	1.0
混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)	53,044	53,680	-636	-1.2	29.4	27.8
その他のビタミン剤	9,080	10,196	-1,117	-11.0	5.0	5.3

(12) アレルギー用薬

アレルギー用薬の生産金額は1,801億円であり、医薬品総生産金額の2.7%を占め、前年に比較して321億円(15.1%)の減少となっている。

内訳は第15表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他のアレルギー用薬で97.1%を占めており、抗ヒスタミン剤2.5%、刺激療法剤0.3%という順になっている。

第15表 アレルギー用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	180,113	212,209	-32,096	-15.1	100.0	100.0
抗ヒスタミン剤	4,564	6,221	-1,657	-26.6	2.5	2.9
刺激療法剤	605	1,032	-427	-41.4	0.3	0.5
非特異性免疫原製剤	-	-	-	-	-	-
その他のアレルギー用薬	174,943	204,955	-30,012	-14.6	97.1	96.6

(13) ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）

ホルモン剤の生産金額は1,752億円であり、医薬品総生産金額の2.6%を占め、前年に比較して160億円（10.1%）の増加となっている。

内訳は第16表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）で50.8%を占めており、甲状腺、副甲状腺ホルモン剤23.3%、脳下垂体ホルモン剤10.7%という順になっている。

第16表 ホルモン剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	175,173	159,150	16,023	10.1	100.0	100.0
脳下垂体ホルモン剤	18,796	16,670	2,126	12.8	10.7	10.5
唾液腺ホルモン剤	-	-	-	-	-	-
甲状腺、副甲状腺ホルモン剤	40,771	27,458	13,313	48.5	23.3	17.3
たん白同化ステロイド剤	19	19	-	-0.1	0.0	0.0
副腎ホルモン剤	17,992	19,379	-1,386	-7.2	10.3	12.2
男性ホルモン剤	502	1,360	-858	-63.1	0.3	0.9
卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤	5,201	6,816	-1,614	-23.7	3.0	4.3
混合ホルモン剤	2,905	2,846	59	2.1	1.7	1.8
その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	88,986	84,602	4,385	5.2	50.8	53.2

(14) 抗生物質製剤

抗生物質製剤の生産金額は1,691億円であり、医薬品総生産金額の2.5%を占め、前年に比較して408億円(19.4%)の減少となっている。

内訳は第17表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤で59.9%を占めており、主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤18.0%、主としてカビに作用する抗生物質製剤13.3%という順になっている。

第17表 抗生物質製剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
総数	百万円 169,135	百万円 209,885	百万円 -40,750	% -19.4	% 100.0	% 100.0
主としてグラム陽性菌に作用する抗生物質製剤	6,357	6,632	-275	-4.2	3.8	3.2
主としてグラム陰性菌に作用する抗生物質製剤	1,473	2,057	-583	-28.4	0.9	1.0
主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	101,292	131,825	-30,534	-23.2	59.9	62.8
主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤	30,470	37,574	-7,105	-18.9	18.0	17.9
主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用する抗生物質製剤	1,947	2,348	-402	-17.1	1.2	1.1
主として抗酸菌に作用する抗生物質製剤	1,117	3,077	-1,959	-63.7	0.7	1.5
主としてカビに作用する抗生物質製剤	22,447	22,107	339	1.5	13.3	10.5
その他の抗生物質製剤(複合抗生物質製剤を含む。)	4,033	4,264	-231	-5.4	2.4	2.0

(15) 泌尿生殖器官及び肛門用薬

泌尿生殖器官及び肛門用薬の生産金額は1,624億円であり、医薬品総生産金額の2.4%を占め、前年に比較して2,793億円(20.8%)の増加となっている。

内訳は第18表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬で89.5%を占めており、痔疾用剤8.6%、避妊剤1.2%という順になっている。

第18表 泌尿生殖器官及び肛門用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
総数	百万円 162,419	百万円 134,491	百万円 27,928	% 20.8	% 100.0	% 100.0
泌尿器官用剤	13	41	-28	-67.5	-	-
生殖器官用剤(性病予防剤を含む。)	903	833	71	8.5	0.6	0.6
子宮収縮剤	160	153	7	4.8	0.1	0.1
避妊剤	1,973	2,075	-102	-4.9	1.2	1.5
痔疾用剤	13,942	13,102	840	6.4	8.6	9.7
その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	145,427	118,287	27,140	22.9	89.5	88.0

3. 医薬品の剤型分類、用途区分及び薬効分類別生産状況

(1) 剤型分類

医薬品剤型分類別生産金額についてみると、第19表に示すとおりである。

このうち、最も生産金額の大きいものは錠剤で45.3%を占め、注射液剤7.8%、カプセル剤6.3%という順になっている。また、この3分類で全体の59.4%を占めている。

対前年増減額についてみると、注射液剤が583億円(12.4%)、粉末注射剤が166億円(7.4%)、エアゾール剤が86億円(49.2%)増加している。

一方、外用液剤が348億円(7.7%)、散剤・顆粒剤等が202億円(5.2%)、内用液剤が154億円(9.5%)減少している。

第19表 医薬品剤型分類別生産金額

剤 型 分 類	生 産 金 額		対 前 年 増 減		構 成 割 合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総 数	6,721,317	6,623,860	97,457	1.5	100.0	100.0
散剤・顆粒剤等	366,201	386,409	-20,208	-5.2	5.4	5.8
錠剤	3,043,763	3,049,389	-5,626	-0.2	45.3	46.0
丸剤	15,456	15,390	66	0.4	0.2	0.2
カプセル剤	426,239	425,401	838	0.2	6.3	6.4
内用液剤	146,566	161,967	-15,401	-9.5	2.2	2.4
注射液剤	527,534	469,191	58,343	12.4	7.8	7.1
粉末注射剤	239,178	222,609	16,569	7.4	3.6	3.4
外用液剤	415,194	449,993	-34,799	-7.7	6.2	6.8
エアゾール剤	25,951	17,390	8,561	49.2	0.4	0.3
軟膏・クリーム剤	157,421	157,055	366	0.2	2.3	2.4
坐剤	12,178	12,453	-275	-2.2	0.2	0.2
硬膏剤・パップ剤・パスタ剤	223,245	216,591	6,654	3.1	3.3	3.3
その他	1,122,390	1,040,023	82,367	7.9	16.7	15.7

(2) 用途区分

医薬品用途区分別生産金額についてみると、第20表に示すとおりである。

医療用医薬品の生産金額は6兆74億円であり、前年に比較して1,360億円(2.3%)の増加となり、全体の89.4%を占めている。一方、その他の医薬品の生産金額は7,139億円であり、前年と比較して386億円(5.1%)の減少となり、全体の10.6%を占めている。

第20表 医薬品用途区分別生産金額

用途区分	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	6,721,317	6,623,860	97,457	1.5	100.0	100.0
医療用医薬品	6,007,419	5,871,373	136,046	2.3	89.4	88.6
国産	4,377,801	4,394,854	-17,053	-0.4	65.1	66.3
輸入 ※	1,629,617	1,476,519	153,099	10.4	24.2	22.3
その他の医薬品	713,898	752,487	-38,589	-5.1	10.6	11.4
一般用医薬品	699,626	735,210	-35,584	-4.8	10.4	11.1
配置用家庭薬	14,272	17,276	-3,005	-17.4	0.2	0.3

(3) 薬効分類

医薬品薬効大分類別用途区分別生産金額は、第21表に示すとおりであり、公衆衛生薬を除いて、医療用医薬品の占める割合が、その他の医薬品より大きくなっている。

このほか、その他の医薬品の構成比が比較的高いものとして、外皮用薬(42.2%)、ビタミン剤(40.7%)、滋養強壮薬(31.8%)等がある。

第21表 医薬品薬効大分類別

生産 金額 順位	薬効大分類	合計		医療用医薬品			
				小計		国産	
		生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	総数	6,721,317	100.0	6,007,419	89.4	4,377,801	65.1
1	循環器官用薬	934,437	100.0	926,005	99.1	595,529	63.7
2	その他の代謝性医薬品	790,365	100.0	752,707	95.2	523,495	66.2
3	中枢神経系用薬	757,740	100.0	624,307	82.4	341,501	45.1
4	腫瘍用薬	442,131	100.0	442,131	100.0	294,845	66.7
5	血液・体液用薬	420,896	100.0	420,851	100.0	365,545	86.8
6	消化器官用薬	403,493	100.0	339,203	84.1	251,207	62.3
7	外皮用薬	381,484	100.0	220,319	57.8	187,894	49.3
8	生物学的製剤	351,278	100.0	351,278	100.0	316,881	90.2
9	感覚器官用薬	283,081	100.0	199,082	70.3	163,303	57.7
10	体外診断用医薬品	223,989	100.0	217,849	97.3	214,586	95.8
11	ビタミン剤	180,203	100.0	106,863	59.3	98,501	54.7
12	アレルギー用薬	180,113	100.0	174,750	97.0	112,641	62.5
13	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	175,173	100.0	175,126	100.0	105,165	60.0
14	抗生物質製剤	169,135	100.0	169,135	100.0	131,663	77.8
15	泌尿生殖器官及び肛門用薬	162,419	100.0	154,685	95.2	73,103	45.0
16	漢方製剤	158,555	100.0	127,271	80.3	127,061	80.1
17	化学療法剤	156,581	100.0	155,968	99.6	92,544	59.1
18	滋養強壯薬	142,569	100.0	97,205	68.2	96,803	67.9
19	呼吸器官用薬	135,053	100.0	112,862	83.6	89,571	66.3
20	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	53,464	100.0	53,464	100.0	18,415	34.4
21	放射性医薬品	46,755	100.0	46,755	100.0	46,755	100.0
22	人工透析用薬	43,590	100.0	43,590	100.0	43,590	100.0
23	末梢神経系用薬	21,578	100.0	20,973	97.2	19,200	89.0
24	その他の治療を主目的としない医薬品	18,552	100.0	17,045	91.9	12,043	64.9
25	公衆衛生用薬	17,707	100.0	2,895	16.4	2,895	16.4
	その他	70,976	100.0	55,099	77.6	53,066	74.8

(注) 医薬品薬効大分類の順位は、平成29年の生産金額の順による。

用途区別生産金額

品		そ の 他 の 医 薬 品					
輸 入※		小 計		一 般 用		配 置 用	
生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
1,629,617	24.2	713,898	10.6	699,626	10.4	14,272	0.2
330,475	35.4	8,433	0.9	7,762	0.8	671	0.1
229,212	29.0	37,657	4.8	35,883	4.5	1,774	0.2
282,807	37.3	133,433	17.6	130,230	17.2	3,203	0.4
147,286	33.3	-	-	-	-	-	-
55,306	13.1	46	0.0	46	0.0	-	-
87,996	21.8	64,290	15.9	61,904	15.3	2,386	0.6
32,425	8.5	161,165	42.2	159,819	41.9	1,346	0.4
34,397	9.8	-	-	-	-	-	-
35,779	12.6	83,999	29.7	83,223	29.4	775	0.3
3,263	1.5	6,139	2.7	6,139	2.7	-	-
8,362	4.6	73,339	40.7	70,809	39.3	2,530	1.4
62,109	34.5	5,362	3.0	5,335	3.0	28	-
69,961	39.9	48	-	48	-	-	-
37,473	22.2	-	-	-	-	-	-
81,582	50.2	7,734	4.8	7,733	4.8	1	-
210	0.1	31,284	19.7	30,172	19.0	1,112	0.7
63,424	40.5	613	0.4	613	0.4	-	-
402	0.3	45,364	31.8	45,241	31.7	123	0.1
23,290	17.2	22,191	16.4	21,919	16.2	272	0.2
35,049	65.6	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
1,773	8.2	605	2.8	604	2.8	1	0.0
5,002	27.0	1,507	8.1	1,507	8.1	-	-
-	-	14,811	83.6	14,811	83.6	-	-
2,032	2.9	15,877	22.4	15,828	22.3	49	0.1

4. 医薬品の地域別生産金額

都道府県別医薬品生産金額は、第22表のとおりであり、47都道府県のうち19都道府県が前年と比較して増加している。増加額が最も大きいのは静岡県で1,333億円(24.3%)、減少額が最も大きいのは東京都で1,982億円(32.7%)となっている。

第22表 都道府県別医薬品生産金額

順位	都道府県名		生産金額		対前年増減		構成割合		
			平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年	
			百万円	百万円	百万円	%	%	%	
	全	国	6,721,317	6,623,860	97,457	1.5	100.00	100.00	
1	静	岡	682,015	548,675	133,340	24.3	10.15	8.28	
2	富	山	654,037	621,845	32,193	5.2	9.73	9.39	
3	大	阪	530,208	562,484	-32,276	-5.7	7.89	8.49	
4	埼	玉	481,380	517,553	-36,174	-7.0	7.16	7.81	
5	東	京	407,596	605,814	-198,218	-32.7	6.06	9.15	
6	神	奈	川	362,172	364,998	-2,826	-0.8	5.39	5.51
7	栃	木	297,072	260,491	36,582	14.0	4.42	3.93	
8	兵	庫	280,964	227,966	52,998	23.2	4.18	3.44	
9	徳	島	227,680	224,514	3,167	1.4	3.39	3.39	
10	滋	賀	212,691	185,624	27,067	14.6	3.16	2.80	
11	山	口	192,509	167,757	24,752	14.8	2.86	2.53	
12	茨	城	191,818	182,680	9,137	5.0	2.85	2.76	
13	千	葉	191,596	179,360	12,235	6.8	2.85	2.71	
14	愛	知	182,366	122,733	59,632	48.6	2.71	1.85	
15	山	形	149,963	196,712	-46,749	-23.8	2.23	2.97	
16	福	岡	131,799	129,908	1,891	1.5	1.96	1.96	
17	福	島	120,756	104,114	16,642	16.0	1.80	1.57	
18	岐	阜	117,745	109,178	8,567	7.8	1.75	1.65	
19	福	井	110,928	97,678	13,250	13.6	1.65	1.47	
20	石	川	110,670	117,455	-6,785	-5.8	1.65	1.77	
21	三	重	105,544	103,184	2,360	2.3	1.57	1.56	
22	佐	賀	105,420	106,763	-1,343	-1.3	1.57	1.61	
23	山	梨	88,666	71,590	17,075	23.9	1.32	1.08	
24	秋	田	88,547	62,100	26,447	42.6	1.32	0.94	
25	京	都	82,360	83,966	-1,606	-1.9	1.23	1.27	
26	岡	山	71,440	72,849	-1,408	-1.9	1.06	1.10	
27	岩	手	70,655	83,332	-12,677	-15.2	1.05	1.26	
28	香	川	69,180	72,343	-3,163	-4.4	1.03	1.09	
29	長	野	63,003	71,128	-8,125	-11.4	0.94	1.07	
30	群	馬	62,460	64,241	-1,781	-2.8	0.93	0.97	
31	熊	本	60,119	45,291	14,828	32.7	0.89	0.68	
32	北	海	道	53,638	56,060	-2,422	-4.3	0.80	0.85
33	奈	良	43,242	43,921	-679	-1.5	0.64	0.66	
34	新	潟	30,928	33,872	-2,944	-8.7	0.46	0.51	
35	宮	城	22,653	24,873	-2,220	-8.9	0.34	0.38	
36	広	島	21,922	23,356	-1,433	-6.1	0.33	0.35	
37	大	分	12,668	15,413	-2,745	-17.8	0.19	0.23	
38	島	根	10,059	8,582	1,477	17.2	0.15	0.13	
39	宮	崎	8,623	8,815	-192	-2.2	0.13	0.13	
40	愛	媛	6,432	36,341	-29,909	-82.3	0.10	0.55	
41	和	歌	山	3,509	3,762	-254	-6.7	0.05	0.06
42	沖	繩	島	2,372	2,467	-95	-3.8	0.04	0.04
43	鹿	児	島	876	960	-84	-8.7	0.01	0.01
44	長	崎	478	507	-29	-5.8	0.01	0.01	
45	高	知	306	317	-11	-3.6	0.00	0.00	
46	青	森	244	278	-34	-12.3	0.00	0.00	
47	島	取	9	11	-2	-17.3	0.00	0.00	

5. 医薬品の従業者規模別及び生産規模別構成

(1) 従業者規模別構成

- 1) 従業者規模別製造所数（月平均）の状況は第23表のとおりである。これによると、1,614製造所のうち1,134（70.3%）は従業者規模50人未満の製造所であり、50人以上300人未満の製造所は402（24.9%）、300人以上の製造所は78（4.8%）である。

第23表 従業者規模別製造所数（月平均）

従業者規模	製造所数		構成割合	
	平成29年	平成28年	平成29年	平成28年
			%	%
総数	1,614	1,629	100.0	100.0
9人以下	591	589	36.6	36.2
10～49	543	556	33.7	34.1
50～99	187	191	11.6	11.7
100～299	215	215	13.3	13.2
300～499	55	56	3.4	3.4
500～999	21	20	1.3	1.2
1000人以上	2	1	0.1	0.1

- 2) 従業者規模別生産金額（月平均）の状況は、第24表のとおりである。これによると、全体の70.3%を占める50人未満の製造所における生産金額は、2,868億円（6.6%）にすぎない。これに対し、従業員50人以上300人未満の製造所では2兆5,562億円（58.2%）、300人以上の製造所は1兆5,494億円（35.3%）を生産している。

第24表 従業者規模別生産金額（月平均）

従業者規模	生産金額		構成割合	
	平成29年	平成28年	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	%	%
総数	4,392,472	4,581,348	100.0	100.0
9人以下	50,877	41,107	1.2	0.9
10～49	235,950	294,186	5.4	6.4
50～99	516,138	509,894	11.8	11.1
100～299	2,040,090	2,077,728	46.4	45.4
300～499	1,046,565	1,152,630	23.8	25.2
500～999	473,682	475,856	10.8	10.4
1000人以上	29,170	29,946	0.7	0.7

(2) 生産規模別構成

医薬品の生産規模別製造所数及び生産金額は、第25表のとおりである。1ヶ月間における自社生産金額及び受託生産金額1億円未満の製造所数は1,288(79.8%)であるが、その生産金額は1,196億円で自社生産及び受託生産の総額の2.7%にすぎない。これに対し、1億円以上の製造所数は326(20.2%)であるが、その生産金額は4兆2,728億円で97.3%を占めている。

第25表 生産規模別製造所数及び生産金額

1ヶ月間の生産金額	製造等のあった製造所数				生産金額			
	月平均		構成割合		金額		構成割合	
	29年	28年	29年	28年	29年	28年	29年	28年
			%	%	百万円	百万円	%	%
総数	1,614	1,629	100.0	100.0	4,392,472	4,581,318	100.0	100.0
百万円未満	767	747	47.5	45.9	852	862	0.0	0.0
百万円～5百万円未満	214	226	13.2	13.8	6,207	6,489	0.1	0.1
5百万円～1千万円未満	76	80	4.7	4.9	6,510	6,903	0.1	0.2
1千万円～5千万円未満	165	169	10.2	10.4	47,804	47,978	1.1	1.0
5千万円～1億円未満	66	68	4.1	4.2	58,270	58,922	1.3	1.3
1億円～5億円未満	164	174	10.1	10.7	491,909	516,795	11.2	11.3
5億円～10億円未満	61	61	3.8	3.7	526,597	528,044	12.0	11.5
10億円以上	101	104	6.3	6.4	3,254,324	3,415,325	74.1	74.5

6. 医薬品の輸出入状況

医薬品の輸出入の統計は、輸入に関しては最終製品での輸入及び輸入製剤からの国内での小分け製造について医薬品製造販売事務所又は医薬品製造所からの報告により明らかにされているが、輸出に関しては医薬品製造販売事務所又は医薬品製造所からの報告であるため、商社等を通じての取引は把握されていない。また、最終製品以外の医薬品（バルク、原末等）の輸出入の調査は行っていない。したがって、以下に記述する金額を利用するにあたっては注意が必要である。

(1) 輸 出

平成29年における医薬品輸出金額は第26表に示すとおり1,669億円で、前年と比較すると88億円(5.0%)の減少となっている。

州別の輸出金額の推移は第27表に示すとおりで、アジア州1,004億円(60.1%)、北アメリカ州309億円(18.5%)、ヨーロッパ州242億円(14.5%)という順になっている。

主要国別、医療用医薬品薬効中分類別主要国別の輸出金額はそれぞれ第28表、第29表のとおりである。

第26表 医薬品輸出金額の推移

(指数 平成25年=100)

年	輸出金額	対前年増減		指数
		増減額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成25年	129,686	-7,938	-5.8	100.0
平成26年	126,046	-3,640	-2.8	97.2
平成27年	153,512	27,466	21.8	118.4
平成28年	175,741	22,229	14.5	135.5
平成29年	166,913	-8,828	-5.0	128.7

第27表 医薬品州別輸出金額の推移

(指数 平成25年=100)

州名	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
	輸出金額	指数								
	百万円	%								
総数	129,686	100.0	126,046	97.2	153,512	118.4	175,741	135.5	166,913	128.7
アジア州	59,270	100.0	64,713	109.2	76,142	128.5	85,462	144.2	100,357	169.3
ヨーロッパ州	14,471	100.0	15,049	104.0	18,253	126.1	20,293	140.2	24,246	167.5
北アメリカ州	47,296	100.0	39,805	84.2	51,924	109.8	61,920	130.9	30,908	65.4
南アメリカ州	1,645	100.0	910	55.3	663	40.3	603	36.7	1,134	68.9
アフリカ州	398	100.0	204	51.3	217	54.5	432	108.5	446	112.1
大洋州	72	100.0	12	16.7	171	237.5	160	222.2	226	313.9
その他	6,534	100.0	5,354	81.9	6,143	94.0	6,871	105.2	9,596	146.9
(EU再掲)	12,044	100.0	12,936	107.4	16,119	133.8	18,028	149.7	19,384	160.9

第28表 医薬品主要国別輸出金額

順位	国名	輸 出 金 額		構 成 割 合	
		平成29年	平成28年	平成29年	平成28年
		百万円	百万円	%	%
	総 数	166,913	175,741	100.0	100.0
1	大韓民国	34,984	23,717	21.0	13.5
2	中華人民共和国	28,899	27,230	17.3	15.5
3	アメリカ合衆国	26,005	60,211	15.6	34.3
4	台湾	16,282	14,299	9.8	8.1
5	香港	7,255	7,222	4.3	4.1
6	ドイツ	6,235	7,207	3.7	4.1
7	フランス	5,633	2,671	3.4	1.5
8	北アメリカ州	4,238	1,181	2.5	0.7
9	ベトナム	2,990	2,409	1.8	1.4
10	タイ	2,915	2,863	1.7	1.6
	そ の 他	31,476	26,731	18.9	15.2

第29表 医療用医薬品薬効中分類別主要国別輸出金額

順位	薬効分類	輸出金額		構成割合		主な輸出国及び金額（上位5カ国） 百万円
		29年	28年	29年	28年	
	総数	145,581	158,573	100.0	100.0	
1	その他の腫瘍用薬	30,326	25,620	20.8	16.2	大韓民国 13,338 アメリカ合衆国 7,060 フランス 4,537 台湾 3,956 ドイツ 395
2	他に分類されない代謝性医薬品	16,916	14,345	11.6	9.0	アメリカ合衆国 5,385 大韓民国 3,305 中華人民共和国 3,017 台湾 2,664 香港 577
3	生化学的検査用剤	9,092	36,745	6.2	23.2	アメリカ合衆国 5,693 スイス 868 フランス 715 中華人民共和国 267 インド 166
4	免疫血清学的検査用剤	7,787	6,585	5.3	4.2	大韓民国 472 タイ 458 中華人民共和国 200 フランス 161 アメリカ合衆国 107
5	眼科用剤	7,362	6,922	5.1	4.4	大韓民国 2,082 ベトナム 1,903 中華人民共和国 1,894 ポーランド 359 ロシア 253
6	局所麻酔剤	6,363	7,143	4.4	4.5	ドイツ 4,271 アメリカ合衆国 1,996 シンガポール 47 大韓民国 26 スイス 23
7	主としてカビに作用する抗生物質製剤	6,283	6,719	4.3	4.2	中華人民共和国 2,230 アメリカ合衆国 1,230 シンガポール 563 アイルランド 489 台湾 352
8	主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	5,315	5,373	3.7	3.4	中華人民共和国 2,747 台湾 1,621 ベトナム 504 タイ 333 大韓民国 87
9	抗腫瘍性抗生物質製剤	5,040	4,868	3.5	3.1	英国 1,807 ドイツ 1,114 チェコ 402 スペイン 268 トルコ 267
10	代謝拮抗剤	4,687	3,888	3.2	2.5	中華人民共和国 3,684 大韓民国 426 台湾 300 ヨーロッパ州 128 オランダ 109
11	その他の外皮用薬	4,614	3,883	3.2	2.4	中華人民共和国 2,901 アイルランド 916 アメリカ合衆国 338 カナダ 176 シンガポール 118
12	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	4,159	3,785	2.9	2.4	大韓民国 3,696 台湾 463
13	高脂血症用剤	3,661	3,334	2.5	2.1	台湾 1,099 大韓民国 1,094 中華人民共和国 948 タイ 500 インドネシア 20
14	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	3,556	2,176	2.4	1.4	ヨーロッパ州 1,299 アメリカ合衆国 1,032 南アフリカ共和国 344 中華人民共和国 254 ブラジル 244
15	ビタミンB剤（ビタミンB1剤を除く。）	3,158	4,263	2.2	2.7	中華人民共和国 1,718 サウジアラビア 686 ヨルダン 266 アラブ首長国連邦 152 台湾 110
16	その他の血液・体液用薬	2,664	2,058	1.8	1.3	大韓民国 1,197 中華人民共和国 713 台湾 688 パキスタン 60 タイ 6
17	その他の消化器官用薬	2,198	1,929	1.5	1.2	大韓民国 1,816 ロシア 106 ベトナム 52 中華人民共和国 51 マレーシア 35
18	たん白アミノ酸製剤	2,196	1,418	1.5	0.9	大韓民国 1,494 ベトナム 230 ロシア 178 台湾 137 タイ 66
19	抗腫瘍性植物成分製剤	1,671	1,166	1.1	0.7	ロシア 498 中華人民共和国 386 ドイツ 227 トルコ 219 大韓民国 180
20	血液学的検査用試薬	1,528	1,497	1.0	0.9	中華人民共和国 702 大韓民国 13 フランス 7 イタリア 5 フィリピン 4
	その他	17,003	14,857	11.7	9.4	

(2) 輸 入

平成29年における医薬品輸入金額は第30表に示すとおり3兆4,382億円で、前年の3兆9,455億円と比較すると5,072億円(12.9%)の減少となっている。

州別の輸入金額は第31表に示すとおりで、ヨーロッパ州2兆2,510億円(65.5%)、北アメリカ州9,459億円(27.5%)、アジア州2,302億円(6.7%)という順になっている。

主要国別、医療用医薬品薬効中分類別主要国別の輸入金額はそれぞれ第32表、第33表のとおりである。

第30表 医薬品輸入金額の推移

(指数 平成25年=100)

年	輸 入 金 額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成25年	3,077,303	259,892	9.2	100.0
平成26年	3,188,419	111,116	3.6	103.6
平成27年	4,022,045	833,626	26.1	130.7
平成28年	3,945,456	-76,589	-1.9	128.2
平成29年	3,438,248	-507,208	-12.9	111.7

第31表 医薬品州別輸入金額の推移

州名	輸 入 金 額		構 成 割 合	
	平成29年	平成28年	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	%	%
総 数	3,438,248	3,945,456	100.0	100.0
アジア州	230,171	212,736	6.7	5.4
ヨーロッパ州	2,250,997	2,771,142	65.5	70.2
北アメリカ州	945,930	948,903	27.5	24.1
南アメリカ州	-	3	-	0.0
アフリカ州	-	-	-	0.0
大洋州	9,688	12,673	0.3	0.3
その他	1,462	-	0.0	0.0
(EU再掲)	1,783,636	2,143,284	51.9	54.3

第32表 医薬品主要国別輸入金額

順位	国名	輸 入 金 額		構 成 割 合	
		平成29年	平成28年	平成29年	平成28年
		百万円	百万円	%	%
	総 数	3,438,248	3,945,456	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	726,859	686,006	21.1	17.4
2	ドイツ	589,044	623,452	17.1	15.8
3	スイス	455,684	618,113	13.3	15.7
4	フランス	268,713	246,490	7.8	6.2
5	英国	175,711	157,018	5.1	4.0
6	プエルトリコ (米)	167,910	205,588	4.9	5.2
7	ベルギー	166,117	191,562	4.8	4.9
8	シンガポール	148,989	143,794	4.3	3.6
9	アイルランド	144,141	469,321	4.2	11.9
10	スウェーデン	134,894	114,900	3.9	2.9
	そ の 他	460,187	489,215	13.4	12.4

第33表 医療用医薬品薬効中分類別主要国別輸入金額

順位	薬効分類	輸入金額		構成割合		主な輸入国及び金額（上位5カ国） 百万円
		29年	28年	29年	28年	
		百万円	百万円	%	%	
	総数	3,407,632	3,913,265	100.0	100.0	
1	その他の腫瘍用薬	690,396	656,372	20.3	16.8	スイス 267,959 アメリカ合衆国 133,651 ドイツ 62,535 英国 52,473 アイルランド 48,468
2	他に分類されない代謝性医薬品	262,090	262,886	7.7	6.7	ドイツ 103,991 アメリカ合衆国 53,703 プエルトリコ（米） 29,881 英国 29,076 スイス 23,763
3	糖尿病用剤	179,971	224,634	5.3	5.7	シンガポール 71,333 アメリカ合衆国 32,662 フランス 28,577 ドイツ 17,684 デンマーク 12,359
4	血液凝固阻止剤	150,382	143,989	4.4	3.7	ドイツ 93,632 プエルトリコ（米） 47,851 インド 7,012 シンガポール 910 フランス 812
5	抗ウイルス剤	150,098	581,454	4.4	14.9	アイルランド 36,528 ドイツ 35,978 アメリカ合衆国 24,023 英国 15,816 スイス 7,797
6	眼科用剤	141,168	154,255	4.1	3.9	ベルギー 49,683 ドイツ 49,570 アメリカ合衆国 16,403 スイス 11,607 シンガポール 6,305
7	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	139,208	124,954	4.1	3.2	フランス 33,598 アメリカ合衆国 28,326 デンマーク 26,990 英国 23,069 ドイツ 17,394
8	その他の消化器官用薬	137,281	102,683	4.0	2.6	アメリカ合衆国 119,391 スイス 5,269 アイルランド 4,263 大韓民国 2,697 イタリア 2,038
9	高脂血症用剤	118,487	128,877	3.5	3.3	シンガポール 60,117 プエルトリコ（米） 57,329 アメリカ合衆国 582 ドイツ 442 台湾 14
10	精神神経用剤	114,340	129,901	3.4	3.3	アメリカ合衆国 57,314 英国 12,843 プエルトリコ（米） 9,201 ベルギー 8,160 スイス 7,789
11	その他の呼吸器官用薬	97,121	102,889	2.9	2.6	フランス 31,720 英国 26,456 スウェーデン 26,242 オーストラリア 6,252 イタリア 4,822
12	その他の中枢神経系用薬	86,810	114,549	2.5	2.9	ドイツ 55,469 アメリカ合衆国 15,844 インド 5,483 フランス 3,798 タイ 3,246
13	その他の循環器官用薬	75,200	64,418	2.2	1.6	イタリア 30,048 スイス 17,451 ドイツ 8,856 アイルランド 7,153 カナダ 4,004
14	ワクチン類	71,696	56,442	2.1	1.4	アメリカ合衆国 50,832 フランス 10,522 ベルギー 10,340
15	その他のアレルギー用薬	71,637	72,941	2.1	1.9	スイス 35,010 フランス 21,788 アメリカ合衆国 11,974 ベルギー 1,299 オランダ 965
16	脳下垂体ホルモン剤	69,848	63,102	2.0	1.6	デンマーク 29,717 ベルギー 16,776 フランス 11,970 スイス 4,994 スウェーデン 4,435
17	甲状腺、副甲状腺ホルモン剤	59,438	45,399	1.7	1.2	フランス 59,437
18	血液製剤類	56,816	70,751	1.7	1.8	アメリカ合衆国 13,062 デンマーク 10,775 ベルギー 10,623 スペイン 8,299 スイス 6,064
19	消化性潰瘍用剤	52,160	58,639	1.5	1.5	スウェーデン 50,745 英国 753 スペイン 294 スイス 179 アメリカ合衆国 133
20	酵素製剤	48,813	34,429	1.4	0.9	アメリカ合衆国 47,266 イタリア 836 ドイツ 709
	その他	634,672	719,699	18.6	18.4	

Ⅱ 衛生材料

1. 衛生材料の生産状況

平成29年における衛生材料生産金額は第34表のとおり546億円で、前年595億円と比較すると49億円（8.2%）の減少となっている。これを品目別生産金額でみると第35表に示すとおりで、大判製品は25.8%、最終製品は7.3%の減少となっている。

第34表 衛生材料生産金額の推移

(指数 平成25年=100)

年	生産金額	対前年増減		指数	月平均生産金額
		増減額	比		
	百万円	百万円	%	%	百万円
平成25年	52,719	1,413	2.8	100.0	4,393
平成26年	54,567	1,848	3.5	103.5	4,547
平成27年	56,790	2,223	4.1	107.7	4,733
平成28年	59,466	2,676	4.7	112.8	4,956
平成29年	54,565	-4,901	-8.2	103.5	4,547

第35表 衛生材料の生産金額

品名	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	54,565	59,466	-4,901	-8.2	100.0	100.0
A 大判製品	2,196	2,961	-765	-25.8	4.0	5.0
A1 医療脱脂綿	876	932	-56	-6.0	1.6	1.6
A2 医薬部外品脱脂綿	46	71	-25	-34.9	0.1	0.1
A3 医療ガーゼ	1,274	1,958	-684	-34.9	2.3	3.3
B 最終製品	52,368	56,505	-4,136	-7.3	96.0	95.0
B1 生理処理用品	52,368	56,505	-4,136	-7.3	96.0	95.0

注：1）医療脱脂綿、医療ガーゼはそれぞれ医療機器である脱脂綿、ガーゼをいう。

2）医薬部外品脱脂綿、生理処理用品はそれぞれ医薬部外品である脱脂綿、生理処理用ナプキンをいう。

2. 衛生材料の地域別生産状況

衛生材料地域別生産金額は第36表に示すとおりである。これによると、関東越静地域298億円（54.6%）が最も多く、次いで四国地域220億円（40.4%）、北海道東北地域24億円（4.5%）であり、この3地域で99.5%を占めている。

第36表 衛生材料地域別生産金額

地 域	製造所数 (月平均)	生 産 金 額		構 成 割 合	
		平成29年	平成28年	平成29年	平成28年
		百万円	百万円	%	%
総 数	23	54,565	59,466	100.0	100.0
北海道 東北	×	2,449	3,520	4.5	5.9
関東 越静	8	29,813	31,302	54.6	52.6
東海 北陸	×	24	35	0.0	0.1
近 畿	×	-	-	-	-
中 国	×	175	183	0.3	0.3
四 国	8	22,040	24,365	40.4	41.0
九 州	3	64	62	0.1	0.1

Ⅲ 医療機器

平成29年における医療機器の国内での生産金額は1兆9,903億円、輸入金額は1兆6,492億円であり、合計金額は3兆6,395億円であった。これに対し、国内への出荷金額は2兆9,314億円、外国への輸出金額は6,190億円であり、合計金額は3兆5,504億円であった。

1. 医療機器の生産状況

(1) 医療機器の最近10ケ年の生産金額の推移は第37表のとおりである。

平成29年の生産金額は前年と比較して758億円(4.0%)の増加となっている。過去10年の推移をみると、20年は0.5%の増加、21年には6.9%の減少、22年は8.7%の増加と、増加と減少を繰り返している。23年は5.5%、平成24年は4.8%、平成25年は0.5%、平成26年は4.4%と連続してプラス成長を見せ、平成27年は2.2%、平成28年は1.6%と連続して減少していたが、平成29年は4.0%の増加となった。

第37表 医療機器生産金額の推移

(指数 平成20年=100)

年	生産金額 百万円	対前年増減		指数 %	月平均生産金額 百万円
		増減額 百万円	比 %		
平成20年	1,692,352	7,887	0.5	100.0	141,029
平成21年	1,576,198	-116,154	-6.9	93.1	131,350
平成22年	1,713,439	137,241	8.7	101.2	142,787
平成23年	1,808,476	95,037	5.5	106.9	150,706
平成24年	1,895,239	86,763	4.8	112.0	157,937
平成25年	1,905,492	10,253	0.5	112.6	158,791
平成26年	1,989,497	84,005	4.4	117.6	165,791
平成27年	1,945,599	-43,898	-2.2	115.0	162,133
平成28年	1,914,551	-31,048	-1.6	113.1	159,546
平成29年	1,990,373	75,822	4.0	117.6	165,864

(2) 医療機器大分類別生産金額は第38表のとおりである。最も生産金額の大きいものは処置用機器の5,291億円(26.6%)であり、次いで画像診断システムの2,963億円(14.9%)、生体機能補助・代行機器の2,678億円(13.5%)という順になっている。

第38表 医療機器大分類別生産金額

順位	大分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	1,990,373	1,914,551	75,822	4.0	100.0	100.0
1	処置用機器	529,081	523,162	5,919	1.1	26.6	27.3
2	画像診断システム	296,307	266,728	29,579	11.1	14.9	13.9
3	生体機能補助・代行機器	267,770	276,401	-8,632	-3.1	13.5	14.4
4	生体現象計測・監視システム	210,407	167,738	42,669	25.4	10.6	8.8
5	医用検体検査機器	172,949	200,984	-28,035	-13.9	8.7	10.5
6	歯科材料	133,575	122,556	11,019	9.0	6.7	6.4
7	家庭用医療機器	115,050	85,899	29,151	33.9	5.8	4.5
8	眼科用品及び関連製品	63,403	53,402	10,001	18.7	3.2	2.8
9	歯科用機器	55,356	56,172	-816	-1.5	2.8	2.9
10	治療用又は手術用機器	47,540	56,656	-9,117	-16.1	2.4	3.0
11	施設用機器	34,860	31,326	3,534	11.3	1.8	1.6
12	画像診断用X線関連装置及び用具	32,263	42,465	-10,202	-24.0	1.6	2.2
13	鋼製器具	23,358	24,158	-800	-3.3	1.2	1.3
14	衛生材料及び衛生用品	8,454	6,902	1,552	22.5	0.4	0.4

(注) 大分類の順位は、平成29年の生産金額の順による。

(3) 年間100億円以上の医療機器小分類別生産金額は第39表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは滅菌済み血管用チューブ及びカテーテルの2,265億円(11.4%)であり、次いで臨床化学自動分析装置の793億円(4.0%)、歯科用金銀パラジウム合金の722億円(3.6%)という順になっている。

第39表 医療機器小分類別生産金額

順位	小分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		29年	28年	増減額	比率	29年	28年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	1,990,373	1,914,551	75,822	4.0	100.0	100.0
1	滅菌済み血管用チューブ及びカテーテル	226,546	219,472	7,074	3.2	11.4	11.5
2	臨床化学自動分析装置	79,275	92,896	-13,621	-14.7	4.0	4.9
3	歯科用金銀パラジウム合金	72,244	63,698	8,546	13.4	3.6	3.3
4	全身用X線CT装置	69,610	61,663	7,946	12.9	3.5	3.2
5	家庭用磁気治療器	60,414	22,359	38,056	170.2	3.0	1.2
6	透析器	55,371	65,369	-9,998	-15.3	2.8	3.4
7	採血・輸血用器具	51,215	56,410	-5,195	-9.2	2.6	3.0
8	その他のコンタクトレンズ	49,551	42,425	7,126	16.8	2.5	2.2
9	他に分類されない処置用機器	44,772	44,233	539	1.2	2.3	2.3
10	血液浄化器	37,865	37,486	379	1.0	1.9	2.0
11	汎用超音波画像診断装置	37,858	32,772	5,086	15.5	1.9	1.7
12	滅菌済み注射針	37,542	35,611	1,930	5.4	1.9	1.9
13	電子内視鏡	34,203	35,437	-1,234	-3.5	1.7	1.9
14	デジタルラジオグラフ	32,901	25,322	7,579	29.9	1.7	1.3
15	人工関節、人工骨及び関連用品	30,651	36,336	-5,685	-15.6	1.5	1.9
16	人工腎臓装置	30,007	29,730	278	0.9	1.5	1.6
17	ステント	27,943	25,541	2,402	9.4	1.4	1.3
18	医薬品注入器	27,420	28,030	-611	-2.2	1.4	1.5
19	免疫反応測定装置	26,522	31,096	-4,574	-14.7	1.3	1.6
20	眼撮影装置	25,960	23,787	2,173	9.1	1.3	1.2
21	視覚機能検査用機器	25,510	17,741	7,769	43.8	1.3	0.9
22	血球計数装置	24,122	29,351	-5,229	-17.8	1.2	1.5
23	超電導式磁気共鳴画像診断装置	23,582	19,804	3,777	19.1	1.2	1.0
24	医用写真フィルム	22,956	31,064	-8,107	-26.1	1.2	1.6
25	輸液用器具	21,643	22,010	-367	-1.7	1.1	1.2
26	眼圧計	19,151	2,794	16,358	585.5	1.0	0.2
27	X線透視撮影装置	17,981	17,938	43	0.2	0.9	0.9
28	その他の超音波画像診断装置	17,881	14,210	3,672	25.8	0.9	0.7
29	内視鏡用医用電気機器	17,700	20,009	-2,309	-11.5	0.9	1.1
30	滅菌済み穿刺針	17,497	16,348	1,149	7.0	0.9	0.9
31	医科用手術台及び診療台	17,470	14,165	3,305	23.3	0.9	0.7
32	歯科用ユニット	17,033	17,666	-633	-3.6	0.9	0.9
33	血圧計	16,254	6,024	10,230	169.8	0.8	0.3
34	人工心肺装置	16,088	16,047	41	0.3	0.8	0.8
35	一人用生体情報モニタ及び関連機器	14,841	9,657	5,183	53.7	0.8	0.5
36	酸素供給装置	14,587	15,842	-1,256	-7.9	0.7	0.8
37	滅菌済み消化器用チューブ及びカテーテル	14,189	14,090	98	0.7	0.7	0.7
38	滅菌済み注射筒	13,877	13,458	418	3.1	0.7	0.7
39	歯科用駆動装置及びハンドピース	13,595	12,693	902	7.1	0.7	0.7
40	心電計及び関連機器	13,524	10,389	3,135	30.2	0.7	0.5
41	血液凝固分析装置	12,916	19,268	-6,351	-33.0	0.7	1.0
42	歯科充填用材料	12,455	13,206	-750	-5.7	0.6	0.7
43	一般X線撮影装置	12,004	10,211	1,793	17.6	0.6	0.5
44	チューブ及びカテーテルの周辺関連器具	10,979	9,395	1,584	16.9	0.6	0.5
45	その他の視力補正用眼鏡レンズ	10,702	7,562	3,140	41.5	0.5	0.4
46	医用X線管装置	10,445	10,069	376	3.7	0.5	0.5
47	滅菌器及び消毒器	10,286	9,220	1,066	11.6	0.5	0.5
48	循環器用X線診断装置	10,053	11,408	-1,355	-11.9	0.5	0.6
49	家庭用電気治療器	10,020	8,376	1,644	19.6	0.5	0.4

(注) 医療機器小分類の順位は、平成29年の生産金額の順によるものであり、生産金額が100億円以上のものである。

2. 医療機器の地域別生産状況

医療機器の都道府県別生産金額は、第40表のとおりであり、22都道府県が前年と比較して増加となっている。

第40表 都道府県別医療機器生産金額

都道府県名			生産金額		対前年増減		構成割合	
			29年	28年	増減額	比率	29年	28年
			百万円	百万円	百万円	%	%	%
	全	国	1,990,373	1,914,551	75,822	4.0	100.00	100.00
1	静	岡	351,263	346,592	4,671	1.3	17.65	18.10
2	栃	木	180,693	176,660	4,033	2.3	9.08	9.23
3	東	京	178,540	133,040	45,500	34.2	8.97	6.95
4	埼	玉	164,103	115,057	49,046	42.6	8.24	6.01
5	茨	城	124,854	137,565	-12,711	-9.2	6.27	7.19
6	千	葉	106,064	88,283	17,782	20.1	5.33	4.61
7	大	分	75,022	83,702	-8,680	-10.4	3.77	4.37
8	愛	知	73,102	70,913	2,189	3.1	3.67	3.70
9	兵	庫	57,514	65,424	-7,910	-12.1	2.89	3.42
10	山	梨	55,199	56,547	-1,348	-2.4	2.77	2.95
11	大	阪	54,047	51,703	2,344	4.5	2.72	2.70
12	福	島	53,035	53,066	-31	-0.1	2.66	2.77
13	京	都	48,915	49,497	-582	-1.2	2.46	2.59
14	岐	阜	38,637	32,270	6,367	19.7	1.94	1.69
15	神	奈 川	35,572	44,755	-9,183	-20.5	1.79	2.34
16	秋	田	35,492	38,693	-3,201	-8.3	1.78	2.02
17	山	形	32,858	34,657	-1,799	-5.2	1.65	1.81
18	岩	手	30,898	26,267	4,632	17.6	1.55	1.37
19	石	川	27,502	27,260	242	0.9	1.38	1.42
20	滋	賀	27,494	32,099	-4,605	-14.3	1.38	1.68
21	群	馬	20,663	27,405	-6,743	-24.6	1.04	1.43
22	高	知	18,645	20,499	-1,853	-9.0	0.94	1.07
23	長	野	18,261	23,323	-5,062	-21.7	0.92	1.22
24	宮	崎	17,956	16,828	1,129	6.7	0.90	0.88
25	福	岡	17,659	12,483	5,176	41.5	0.89	0.65
26	宮	城	16,594	19,258	-2,664	-13.8	0.83	1.01
27	青	森	16,533	14,411	2,122	14.7	0.83	0.75
28	島	根	16,152	13,810	2,342	17.0	0.81	0.72
29	山	口	12,090	11,266	825	7.3	0.61	0.59
30	奈	良	10,556	9,835	721	7.3	0.53	0.51
31	岡	山	9,814	10,811	-996	-9.2	0.49	0.56
32	広	島	8,220	9,242	-1,022	-11.1	0.41	0.48
33	北	海 道	7,864	7,549	315	4.2	0.40	0.39
34	愛	媛	6,848	6,812	36	0.5	0.34	0.36
35	徳	島	6,455	8,197	-1,742	-21.2	0.32	0.43
36	三	重	6,409	5,623	786	14.0	0.32	0.29
37	熊	本	5,992	8,447	-2,455	-29.1	0.30	0.44
38	鳥	取	5,722	6,122	-401	-6.5	0.29	0.32
39	新	潟	4,644	5,514	-870	-15.8	0.23	0.29
40	香	川	3,520	3,896	-377	-9.7	0.18	0.20
41	富	山	2,839	3,433	-594	-17.3	0.14	0.18
42	福	井	2,375	1,775	600	33.8	0.12	0.09
43	佐	賀	1,382	1,350	32	2.4	0.07	0.07
44	長	崎	1,167	1,324	-157	-11.9	0.06	0.07
45	鹿	児 島	928	739	189	25.6	0.05	0.04
46	和	歌	282	551	-268	-48.7	0.01	0.03
47	沖	縄	-	-	-	-	-	-

3. 医療機器の生産規模別構成

医療機器の生産規模別製造所数及び生産金額は、第41表のとおりである。1ヶ月間における生産金額1億円未満の製造所数は1,066(86.3%)であるが、その生産金額は1,364億円で自社生産及び受託生産の総額の7.8%にすぎない。これに対し、1億円以上の製造所数は169(13.7%)であるが、その生産金額は1兆6,085億円で92.2%を占めている。

第41表 生産規模別医療機器製造所数及び生産金額

1ヵ月間の生産金額	製造等のあった製造所数				生産金額			
	月平均		構成割合		金額		構成割合	
	29年	28年	29年	28年	29年	28年	29年	28年
総数	1,236	1,348	100.0	100.0	1,744,897	1,770,974	100.0	100.0
百万円未満	497	568	40.2	42.1	770	860	0.0	0.0
百万円～5百万円未満	193	205	15.6	15.2	5,834	6,225	0.3	0.4
5百万円～1千万円未満	89	90	7.2	6.7	7,862	7,932	0.5	0.4
1千万円～5千万円未満	219	235	17.7	17.5	62,414	67,539	3.6	3.8
5千万円～1億円未満	70	82	5.6	6.0	59,530	70,538	3.4	4.0
1億円～5億円未満	121	117	9.8	8.7	335,494	320,856	19.2	18.1
5億円～10億円未満	13	15	1.1	1.1	109,857	132,357	6.3	7.5
10億円以上	35	35	2.9	2.6	1,163,136	1,164,667	66.7	65.8

4. 医療機器の輸出入状況

(1) 輸出

1) 医療機器の最近5ヶ年の輸出金額は第42表のとおりである。

平成29年における輸出金額は6,190億円であり、前年の5,840億円と比較して350億円(6.0%)の増加となっている。大分類別輸出金額は第43表のとおりである。最も金額の大きなものは、画像診断システムの1,398億円(22.6%)であり、次いで医用検体検査機器の1,356億円(21.9%)、処置用機器の1,074億円(17.4%)という順になっている。これら上位3品目で全体の61.9%を占めている。

2) 医療機器州別輸出金額の状況は、第44表のとおりであり、平成25年から平成27年までは増加、平成28年に減少したが、平成29年に増加した。

3) 医療機器国別輸出金額の状況は、第45表のとおりであり、アメリカ合衆国に20.9%、中華人民共和国に13.5%、ドイツに8.8%、オランダに5.7%という順になっている。

第42表 医療機器輸出金額の推移

(指数 平成25年=100)

年	輸 出 金 額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成25年	530,496	40,439	8.3	100.0
平成26年	572,333	41,837	7.9	107.9
平成27年	622,584	50,251	8.8	117.4
平成28年	583,963	-38,621	-6.2	110.1
平成29年	618,986	35,023	6.0	116.7

第43表 医療機器大分類別主要国別輸出金額

順位	大 分 類	輸 出 金 額		構 成 割 合		主な輸出先国及び金額（上位5カ国）
		29年	28年	29年	28年	
		百万円	百万円	%	%	百万円
	総 数	618,986	583,963	100.0	100.0	-
1	画像診断システム	139,841	123,751	22.6	21.2	アメリカ合衆国30,566 中華人民共和国23,938 オランダ18,352 ドイツ4,008 オーストラリア 3,249
2	医用検体検査機器	135,611	133,447	21.9	22.9	ドイツ33,806 大韓民国24,729 中華人民共和 国15,384 アメリカ合衆国13,438 英国769
3	処置用機器	107,421	98,999	17.4	17.0	アメリカ合衆国41,185 中華人民共和国10,745 ベルギー8,345 ドイツ2,997 大韓民国2,332
4	生体現象計測・監視システム	80,803	64,914	13.1	11.1	アメリカ合衆国17,859 オランダ13,282 中華 人民共和国10,979 イタリア9,670 ドイツ 2,391
5	生体機能補助・代行機器	65,546	62,898	10.6	10.8	中華人民共和国9,489 ベルギー7,603 アメリ カ合衆国5,356 ドイツ3,187 ポーランド1,797
6	画像診断用X線関連装置及び用具	23,478	32,462	3.8	5.6	中華人民共和国7,632 インド2,347 オランダ 1,810 アメリカ合衆国1,412 ベトナム1,228
7	歯科用機器	21,164	21,266	3.4	3.6	アメリカ合衆国6,078 ドイツ3,059 中華人民 共和国2,274 スイス1,219 ロシア766
8	治療用又は手術用機器	12,659	15,449	2.1	2.7	アメリカ合衆国6,614 中華人民共和国1,356 ベルギー1,285 ドイツ862 インド236
9	歯科材料	8,751	9,203	1.4	1.6	ドイツ1,836 アメリカ合衆国1,507 ロシア706 大韓民国683 イタリア522
10	鋼製器具	8,429	7,114	1.4	1.2	ドイツ1,961 アメリカ合衆国1,570 ブラジル 629 中華人民共和国627 ロシア467
	その他	15,280	14,462	2.5	2.5	

第44表 医療機器州別輸出金額の推移

(指数 平成25年=100)

州名	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
	輸出金額	指数								
	百万円	%								
総数	530,496	100.0	572,333	107.9	622,584	117.4	583,963	110.1	618,986	116.7
アジア州	136,124	100.0	152,387	111.9	186,705	137.2	171,916	126.3	184,760	135.7
ヨーロッパ州	146,507	100.0	154,928	105.7	146,011	99.7	130,923	89.4	154,396	105.4
北アメリカ州	110,043	100.0	112,958	102.6	130,662	118.7	134,579	122.3	139,614	126.9
南アメリカ州	16,043	100.0	18,513	115.4	17,684	110.2	12,257	76.4	14,735	91.8
アフリカ州	8,904	100.0	10,736	120.6	9,584	107.6	6,390	71.8	6,678	75.0
大洋州	7,645	100.0	8,669	113.4	9,802	128.2	7,298	95.5	7,908	103.4
その他	105,230	100.0	114,142	108.5	122,137	116.1	120,600	114.6	110,895	105.4
(EU再掲)	130,871	100.0	139,572	106.6	132,180	101.0	118,478	90.5	139,313	106.5

第45表 医療機器主要国別輸出金額

順位	国名	輸 出 金 額		構 成 割 合	
		29年	28年	29年	28年
		百万円	百万円	%	%
	総数	618,986	583,963	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	129,139	122,632	20.9	21.0
2	中華人民共和国	83,866	74,049	13.5	12.7
3	ドイツ	54,409	50,958	8.8	8.7
4	オランダ	35,134	32,170	5.7	5.5
5	大韓民国	34,447	29,829	5.6	5.1
6	ベルギー	17,419	16,517	2.8	2.8
7	イタリア	12,212	2,261	2.0	0.4
8	インド	10,727	10,272	1.7	1.8
9	ブラジル	7,640	5,122	1.2	0.9
10	台湾	7,274	7,680	1.2	1.3
	その他	226,719	232,473	36.6	39.8

(2) 輸入

1) 医療機器の最近5ケ年の輸入金額は第46表のとおりである。

平成29年における輸入金額は1兆6,492億円であり、前年の1兆5,564億円と比較して928億円(6.0%)の増加となっている。大分類別輸入金額についてみると第47表のとおりである。最も金額の大きなものは、処置用機器4,453億円(27.0%)であり、次いで、生体機能補助・代行機器4,403億円(26.7%)、眼科用品及び関連製品2,202億円(13.4%)という順になっている。これら上位3品目で全体の67.0%を占めている。

2) 医療機器州別輸入金額の状況は、第48表のとおりであり、平成25年以降増加している。

3) 医療機器国別輸入金額の状況は、第49表のとおりであり、アメリカ合衆国から51.4%、アイルランドから8.8%、ドイツから6.6%という順になっている。

第46表 医療機器輸入金額の推移

(指数 平成25年=100)

年	輸 入 金 額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成25年	1,300,816	112,428	9.5	100.0
平成26年	1,368,535	67,719	5.2	105.2
平成27年	1,424,871	56,336	4.1	109.5
平成28年	1,556,390	131,519	9.2	119.6
平成29年	1,649,159	92,769	6.0	126.8

第47表 医療機器大分類別主要国別輸入金額

順位	大分類	輸 入 金 額		構 成 割 合		主な輸入国及び金額（上位5カ国）
		29年	28年	29年	28年	
		百万円	百万円	%	%	百万円
	総 数	1,649,159	1,556,390	100.0	100.0	-
1	処置用機器	445,342	397,888	27.0	25.6	アメリカ合衆国 290,393 中華人民共和国 37,289 タイ 18,391 アイルランド 16,148 ドイツ 16,098
2	生体機能補助・代行機器	440,254	405,087	26.7	26.0	アメリカ合衆国 265,680 スイス 36,914 アイルランド 20,764 イタリア 14,671 オランダ 14,192
3	眼科用品及び関連製品	220,165	198,555	13.4	12.8	アイルランド 100,153 プエルトリコ (米) 28,507 シンガポール 22,852 台湾 19,383 アメリカ合衆国 13,446
4	治療用又は手術用機器	143,893	123,035	8.7	7.9	アメリカ合衆国 108,582 ドイツ 15,569 中華人民共和国 8,654 英国 2,816 オランダ 2,497
5	画像診断システム	97,594	102,665	5.9	6.6	アメリカ合衆国 53,568 ドイツ 25,595 中華人民共和国 10,492 フィンランド 2,599 大韓民国 1,708
6	生体現象計測・監視システム	86,227	82,167	5.2	5.3	アメリカ合衆国 43,464 中華人民共和国 17,252 ドイツ 9,776 ドミニカ共和国 3,894 イスラエル 2,655
7	鋼製器具	47,677	42,520	2.9	2.7	アメリカ合衆国 34,433 スイス 3,351 ドイツ 2,386 アイルランド 1,913 イタリア 755
8	家庭用医療機器	45,463	51,826	2.8	3.3	中華人民共和国 21,213 スイス 9,704 シンガポール 4,834 デンマーク 3,936 マレーシア 2,640
9	衛生材料及び衛生用品	31,824	35,121	1.9	2.3	マレーシア 25,170 タイ 3,524 中華人民共和国 1,395 アメリカ合衆国 871 英国 352
10	歯科材料	28,787	37,908	1.7	2.4	スイス 7,666 スウェーデン 5,170 アメリカ合衆国 5,167 アイルランド 3,897 ドイツ 2,050
	その他	61,932	79,618	3.8	5.1	

第48表 医療機器州別輸入金額の推移

(指数 平成25年=100)

州名	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
	輸入金額	指数								
	百万円	%								
総数	1,300,816	100.0	1,368,535	105.2	1,424,871	109.5	1,556,390	119.6	1,649,159	126.8
アジア州	224,060	100.0	243,317	108.6	277,406	123.8	282,964	126.3	292,020	130.3
ヨーロッパ州	422,793	100.0	466,322	110.3	468,840	110.9	469,165	111.0	443,127	104.8
北アメリカ州	644,511	100.0	648,076	100.6	667,716	103.6	791,516	122.8	901,092	139.8
南アメリカ州	2,161	100.0	2,448	113.3	2,676	123.8	2,416	111.8	2,474	114.5
アフリカ州	19	100.0	12	63.2	-	0.0	7	37	4	21.1
大洋州	7,164	100.0	8,217	114.7	8,082	112.8	10,206	142.5	10,160	141.8
その他	108	100.0	144	133.3	149	138.0	115	106.5	280	259.3
(EU再掲)	382,519	100.0	416,660	108.9	416,464	108.9	416,338	108.8	371,371	97.1

第49表 医療機器主要国別輸入金額

順位	国名	輸入金額		構成割合	
		29年	28年	29年	28年
		百万円	百万円	%	%
	総数	1,649,159	1,556,390	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	847,861	745,149	51.4	47.9
2	アイルランド	144,849	154,949	8.8	10.0
3	ドイツ	109,460	129,940	6.6	8.3
4	中華人民共和国	107,808	105,518	6.5	6.8
5	スイス	71,074	52,250	4.3	3.4
6	シンガポール	40,513	40,276	2.5	2.6
7	マレーシア	36,769	36,192	2.2	2.3
8	タイ	34,233	33,029	2.1	2.1
9	プエルトリコ (米)	33,811	26,689	2.1	1.7
10	英国	26,989	31,780	1.6	2.0
	その他	195,793	200,620	11.9	12.9

IV 医薬部外品

1. 医薬部外品の生産状況

(1) 医薬部外品の最近5ヶ年の生産金額の推移は、第50表のとおりである。

平成29年の生産金額は9,512億円であり、前年の9,467億円と比較すると45億円(0.5%)の増加となっている。

(2) 医薬部外品薬効分類別生産金額は第51表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは、薬用化粧品品の3,797億円(39.9%)であり、次いで毛髪用剤の1,443億円(15.2%)、薬用歯みがき剤の1,414億円(14.9%)という順になっている。

第50表 医薬部外品生産金額の推移

(指数 平成25年=100)

年	生産金額	対前年増減		指数	月平均生産金額
		増減額	比		
	百万円	百万円	%	%	百万円
平成25年	925,299	124,722	15.6	100.0	77,108
平成26年	923,245	-2,054	-0.2	99.8	76,937
平成27年	921,808	-1,437	-0.2	99.6	76,817
平成28年	946,686	24,878	2.7	102.3	78,891
平成29年	951,233	4,547	0.5	102.8	79,269

第51表 医薬部外品薬効分類別生産金額

順位	薬効分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		29年	28年	増減額	比率	29年	28年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	951,233	946,686	4,547	0.5	100.0	100.0
1	薬用化粧品	379,680	371,057	8,624	2.3	39.9	39.2
2	毛髪用剤	144,290	146,303	-2,014	-1.4	15.2	15.5
3	薬用歯みがき剤	141,374	146,618	-5,244	-3.6	14.9	15.5
4	ビタミン含有保健剤	101,508	106,098	-4,590	-4.3	10.7	11.2
5	浴用剤	52,366	44,395	7,971	18.0	5.5	4.7
6	殺虫剤	45,663	51,443	-5,780	-11.2	4.8	5.4
7	腋臭防止剤	20,253	18,992	1,261	6.6	2.1	2.0
8	外皮消毒剤	11,297	10,202	1,095	10.7	1.2	1.1
9	防虫剤	9,215	7,496	1,720	22.9	1.0	0.8
10	整腸薬	7,670	6,509	1,161	17.8	0.8	0.7
	その他	37,917	37,573	344	0.9	4.0	4.0

(注) 薬効分類の順位は、平成29年の生産金額の順による。

第52表 薬用化粧品の生産金額

(特掲品目)

品名	生産金額		単位	生産数量	
	29年	28年		29年	28年
	百万円	百万円			
薬用クリーム	64,681	63,594	t	14,888	29,767
薬用化粧水	81,586	74,289	千l	68,906	104,584
薬用乳液	68,370	62,616	千l	5,331	19,477
薬用シャンプー	45,983	44,698	千l	39,633	44,357
薬用リンス	7,478	8,928	千l	7,081	9,771
薬用石けん	30,609	30,014	t	39,691	56,470

第53表 毛髪用剤の生産金額

(特掲品目)

品名	生産金額		単位	生産数量	
	29年	28年		29年	28年
	百万円	百万円			
育毛液剤	26,847	23,504	千 l	4,306	17,177
除毛剤	859	441	t	590	243
染毛剤	89,153	90,940	t	19,828	29,717
脱色・脱染剤	1,638	1,581	t	891	954
チオグリコール酸含有パーマネント・ウェーブ用剤第1剤 (パーマネントウェーブ用剤)	1,826	1,640	千 l	1,411	1,237
システイン含有パーマネント・ウェーブ用剤第1剤 (パーマネントウェーブ用剤)	1,021	1,140	千 l	819	819
縮毛矯正剤第1剤 (パーマネントウェーブ用剤)	2,287	2,036	千 l	1,049	939

2. 医薬部外品の地域別生産状況

医薬部外品の地域別生産金額は、第54表のとおりである。これによると、関東越静地域が最も多く4,174億円(43.9%)、次いで近畿地域2,887億円(30.3%)と集中しており、両地域で全体の74.2%を占めている。

第54表 医薬部外品地域別生産金額

地域	製造所数 (月平均)	生産金額		構成割合	
		29年	28年	29年	28年
		百万円	百万円	%	%
総数	619	951,233	946,686	100.0	100.0
北海道	4	1,633	1,147	0.2	0.1
東北	13	24,229	17,501	2.5	1.8
関東越静	250	417,366	407,772	43.9	43.1
東海北陸	87	141,962	134,958	14.9	14.3
近畿	193	288,671	293,445	30.3	31.0
中国	19	41,490	53,932	4.4	5.7
四国	27	19,995	22,981	2.1	2.4
九州	26	15,888	14,950	1.7	1.6

医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額

(統計表)

順位	薬効分類	総 合 計				医 療 用 医 薬 品							
		合 計		国 内		合 計		国 内		輸 出			
		出荷金額 百万円	構成割合 %										
総	数	10,160,146	100.0	9,993,233	100.0	166,913	100.0	9,423,463	100.0	9,277,882	100.0	145,581	100.0
1	その他の代謝性医薬品	1,281,313	12.6	1,263,223	12.6	18,090	10.8	1,242,614	13.2	1,224,572	13.2	18,042	12.4
2	循環器官用薬	1,164,528	11.5	1,158,236	11.6	6,293	3.8	1,155,268	12.3	1,149,647	12.4	5,621	3.9
3	腫瘍用薬	1,155,309	11.4	1,113,584	11.1	41,725	25.0	1,155,309	12.3	1,113,584	12.0	41,725	28.7
4	中枢神経系用薬	1,112,722	11.0	1,110,950	11.1	1,771	1.1	980,258	10.4	978,576	10.5	1,681	1.2
5	消化器官用薬	598,253	5.9	591,623	5.9	6,630	4.0	529,848	5.6	526,085	5.7	3,763	2.6
6	血液・体液用薬	586,988	5.8	583,710	5.8	3,278	2.0	586,942	6.2	583,664	6.3	3,278	2.3
7	生物学的製剤	475,047	4.7	473,755	4.7	1,292	0.8	475,047	5.0	473,755	5.1	1,292	0.9
8	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	452,813	4.5	451,945	4.5	869	0.5	452,755	4.8	451,886	4.9	869	0.6
9	感覚器官用薬	435,506	4.3	426,864	4.3	8,643	5.2	343,105	3.6	335,262	3.6	7,843	5.4
10	化学療法剤	398,309	3.9	397,797	4.0	512	0.3	397,679	4.2	397,167	4.3	512	0.4
11	外皮用薬	392,774	3.9	370,047	3.7	22,727	13.6	232,555	2.5	223,560	2.4	8,996	6.2
12	体外診断用医薬品	327,074	3.2	307,992	3.1	19,081	11.4	313,450	3.3	294,376	3.2	19,075	13.1
13	呼吸器官用薬	263,578	2.6	262,872	2.6	706	0.4	241,059	2.6	240,538	2.6	522	0.4
14	アレルギ一用薬	252,540	2.5	252,044	2.5	496	0.3	246,162	2.6	245,667	2.6	495	0.3
15	抗生物質製剤	221,340	2.2	208,429	2.1	12,911	7.7	221,340	2.3	208,429	2.2	12,911	8.9
16	泌尿生殖器官及び肛門用薬	185,900	1.8	181,284	1.8	4,616	2.8	178,406	1.9	173,818	1.9	4,588	3.2
17	ビタミン剤	178,592	1.8	172,656	1.7	5,936	3.6	107,830	1.1	104,005	1.1	3,825	2.6
18	漢方製剤	160,031	1.6	160,027	1.6	4	0.0	128,175	1.4	128,171	1.4	4	0.0
19	滋養強壮薬	145,113	1.4	141,504	1.4	3,609	2.2	97,868	1.0	94,816	1.0	3,052	2.1
20	診断用薬(体外診断用医薬品を除く。)	82,608	0.8	82,501	0.8	107	0.1	82,608	0.9	82,501	0.9	107	0.1
21	末梢神経系用薬	58,744	0.6	52,029	0.5	6,715	4.0	58,157	0.6	51,443	0.6	6,715	4.6
22	人工透析用薬	48,134	0.5	48,134	0.5	-	-	48,134	0.5	48,134	0.5	-	-
23	放射性医薬品	48,075	0.5	47,857	0.5	218	0.1	48,075	0.5	47,857	0.5	218	0.1
24	その他の治療を主目的としない医薬品	30,918	0.3	30,918	0.3	-	-	29,056	0.3	29,056	0.3	-	-
25	非アルカロイド系麻薬	22,241	0.2	22,241	0.2	-	-	22,241	0.2	22,241	0.2	-	-
	その他	81,694	0.8	81,010	0.8	684	0.4	49,520	0.5	49,072	0.5	448	0.3

(注) 医薬品の大分類の順位は平成29年の出荷金額(総合計)の順による。

医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額

出荷金額 順位	薬効分類	一般用医薬品				配置用家庭薬							
		合計		輸出		合計		国内		輸出			
		出荷金額 百万円	構成割合 %										
総数		722,164	100.0	701,447	100.0	20,717	100.0	14,519	100.0	13,904	100.0	615	100.0
1	その他の代謝性医薬品	36,943	5.1	36,895	5.3	49	0.2	1,756	12.1	1,756	12.6	-	-
2	循環器用薬	8,573	1.2	7,905	1.1	667	3.2	687	4.7	683	4.9	4	0.7
3	腫瘍用薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	中枢神経系用薬	129,031	17.9	128,944	18.4	88	0.4	3,433	23.6	3,430	24.7	2	0.4
5	消化器官用薬	65,963	9.1	63,576	9.1	2,387	11.5	2,442	16.8	1,962	14.1	480	78.0
6	血液・体液用薬	46	0.0	46	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
7	生物学的製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	58	0.0	58	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
9	感覚器官用薬	91,607	12.7	90,932	13.0	676	3.3	793	5.5	670	4.8	123	20.0
10	化学療法剤	630	0.1	630	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
11	外皮用薬	158,830	22.0	145,103	20.7	13,727	66.3	1,389	9.6	1,385	10.0	4	0.7
12	体外診断用医薬品	13,623	1.9	13,616	1.9	7	0.0	-	-	-	-	-	-
13	呼吸器官用薬	22,226	3.1	22,042	3.1	184	0.9	293	2.0	293	2.1	-	-
14	アレルギ一用薬	6,351	0.9	6,351	0.9	-	-	28	0.2	27	0.2	1	0.1
15	抗生物質製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	泌尿生殖器官及び肛門用薬	7,493	1.0	7,466	1.1	27	0.1	0	0.0	0	0.0	-	-
17	ビタミン剤	68,273	9.5	66,161	9.4	2,112	10.2	2,489	17.1	2,489	17.9	-	-
18	漢方製剤	30,823	4.3	30,823	4.4	-	-	1,033	7.1	1,033	7.4	-	-
19	滋養強壮薬	47,118	6.5	46,561	6.6	558	2.7	128	0.9	128	0.9	-	-
20	診断用薬(体外診断用医薬品を除く。)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	末梢神経系用薬	585	0.1	585	0.1	-	-	2	0.0	2	0.0	-	-
22	人工透析用薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	放射性医薬品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24	その他の治療を主目的としない医薬品	1,862	0.3	1,862	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-
25	非アルカロイド系麻薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	26,613	3.7	26,478	3.8	135	0.6	-	-	-	-	-	-

(注) 医薬品の大分類の順位は平成29年の出荷金額(総合計)の順による。

医療機器分類別出荷金額

順位	大分類	合計		国内		輸出	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	総数	3,550,410	100.0	2,931,424	100.0	618,986	100.0
1	処置用機器	955,498	26.9	848,077	28.9	107,421	17.4
2	生体機能補助・代行機器	682,531	19.2	616,985	21.0	65,546	10.6
3	画像診断システム	386,527	10.9	246,686	8.4	139,841	22.6
4	眼科用品及び関連製品	290,472	8.2	284,737	9.7	5,735	0.9
5	生体現象計測・監視システム	270,403	7.6	189,600	6.5	80,803	13.1
6	医用検体検査機器	195,046	5.5	59,435	2.0	135,611	21.9
7	治療用又は手術用機器	194,067	5.5	181,408	6.2	12,659	2.0
8	歯科材料	160,833	4.5	152,082	5.2	8,751	1.4
9	家庭用医療機器	148,659	4.2	142,806	4.9	5,853	0.9
10	歯科用機器	73,342	2.1	52,178	1.8	21,164	3.4
11	鋼製器具	59,570	1.7	51,141	1.7	8,429	1.4
12	施設用機器	47,306	1.3	43,641	1.5	3,665	0.6
13	画像診断用X線関連装置及び用具	45,345	1.3	21,866	0.7	23,478	3.8
14	衛生材料及び衛生用品	40,810	1.1	40,783	1.4	27	-

(注) 医療機器の大分類の順位は平成29年の出荷金額(合計)の順による。

